

令和五年度

船舶事業概要

鹿児島市船舶局

令和五年度

船舶事業概要



鹿児島市船舶局

目 次

第1章 総説

1	概況及び基本方針	1
2	経営の基本	3
3	令和5年度予算概要	4
4	組織・人事	
①	組織図（令和5年4月1日）	5
②	事務分掌	6
③	年度別職員数	9
④	年齢別・職種別職員構成表	9
⑤	職種別・平均年齢・平均給料等比較	10
5	運賃・料金制度	
①	一般旅客定期航路に係る運賃	11
②	旅客不定期航路に係る料金	13
③	その他（桜島フェリーオリジナルグッズ等について）	14
6	時刻表	15

第2章 施設等

1	施設	
①	船舶一覧	16
②	桜島港側陸上施設	17
③	鹿児島港側陸上施設	18
2	基準航路	
①	桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）	19
②	鹿児島湾内周遊航路（旅客不定期航路）	20

第3章 業務

1	業務量の推移表（平成30～令和4年度）	26
2	旅客業務実績（令和4年度 月別）	27
3	車両業務実績（令和4年度 月別）	28
3-②	車両実績対前年度比較（車種区分別）	29
3-③	車両実績対前年度比較（売上区分別）	30
	【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）	31
4	手荷物・小荷物業務実績（令和4年度 月別）	32
5	販売実績	
①	クーポン	33
②	コンビニエンスストアチケット	33
③	後納券	33
④	定期券	34
6	遊覧船運航実績の推移	
①	納涼船	35
②	貸切船	35
③	錦江湾魅力再発見クルーズ	35
7	よりみちクルーズ船運航実績の推移	35
8	船舶の定期検査及び中間検査	
	（1）検査の内容	36
	（2）定期検査の時期	38

第4章 財務

1	令和4年度 船舶事業の決算概況	39
2	損益勘定収支推移（税抜）	40
3	資本勘定収支推移（税込）	42
4	損益計算比較	43
5	費用構成比較	44
	（参考）A重油購入価格の推移	45
6	貸借対照表比較	46
7	企業経営分析表	52
8	企業債明細書	53

第5章 沿革

1	桜島フェリーのあゆみ	54
2	運賃の推移	68

第 1 章 総 説

1 概況及び基本方針

(1) 現状と課題

船舶事業は、旧桜島町で運営していた交通事業（桜島フェリー）を引き継ぎ、平成16年11月1日に、本市の第4番目の公営企業として事業を開始しました。

昭和9年に、旧西桜島村の村民の生活航路・通学航路として船舶事業を開始して以来、桜島地域と市街地のみならず、薩摩・大隅両半島を結ぶ海上交通機関として重要な役割・使命を担い、現在では、年間乗客338万人、航送車両101万台の輸送を行っています。

この間、桜島港フェリーターミナルやフェリー乗降施設及び接岸施設の整備並びに船舶の大型化を図り、現在、船舶4隻で、平日51航海（102便）、土日祝日56航海（112便）の24時間運航をしています。桜島フェリーは、本市における総合的な交通体系の中に位置づけられるとともに、鹿児島が世界に誇る観光資源である桜島へのアクセスとして、観光振興や地域の活性化に大きく寄与する一方、災害発生時の救難船舶としての役割も果たしているところです。

船舶事業の経営については、近年の桜島・大隅地域の人口減少や東九州自動車道の延伸等の影響を受け、利用者の減少が続き厳しい状況が続いていたことから、令和元年度に運賃改定を行いました。令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、輸送量が大幅に減少し収益が大きく落ち込み、大幅な純損失となりました。令和4年度は、輸送量及び収益において一定の回復はみられたものの、依然としてコロナ前の水準には達しておらず、極めて厳しい経営状況が続いています。

このような中、将来にわたり効率的で持続可能な経営の実現を目指すため、令和4年度を初年度とする第2期船舶事業経営計画に基づき、県外教育機関や旅行代理店等への営業活動を再開し、観光部局等と連携した修学旅行の誘致活動を行ったほか、錦江湾クルージング実証実験を行い、新たな観光コンテンツ造成の検討を行いました。

また、YouTube 公式チャンネルの動画に英語字幕を付けるなど、海外観光客の回復を見据えた情報発信を行いました。

令和5年度は、運航体制を5隻から4隻に見直し、効率的な運航ダイヤへ改定を行い、維持管理費や人件費等経費の削減を図るとともに、YouTube チャンネル等のSNSを積極的に活用し、国内外へ桜島フェリーの魅力を発信するなど、アフターコロナの利用者増に繋げる取組みを行い、引き続き、効率的で持続可能な事業運営に努めてまいります。

(2) 基本的方向

船舶事業の運営にあたっては、乗客の利用の動向や実態などを的確に把握し、船舶及び施設のバリアフリー化を推進するとともに、陸上交通機関との連携を図るなど乗客の利便性の向上に努めます。

また、すべての人が利用しやすい乗り物として、船舶・施設・設備等の整備を進め、公共交通機関として安全運航に努めるとともに、乗客が快適に乗船できるよう積極的な取り組みを進めます。

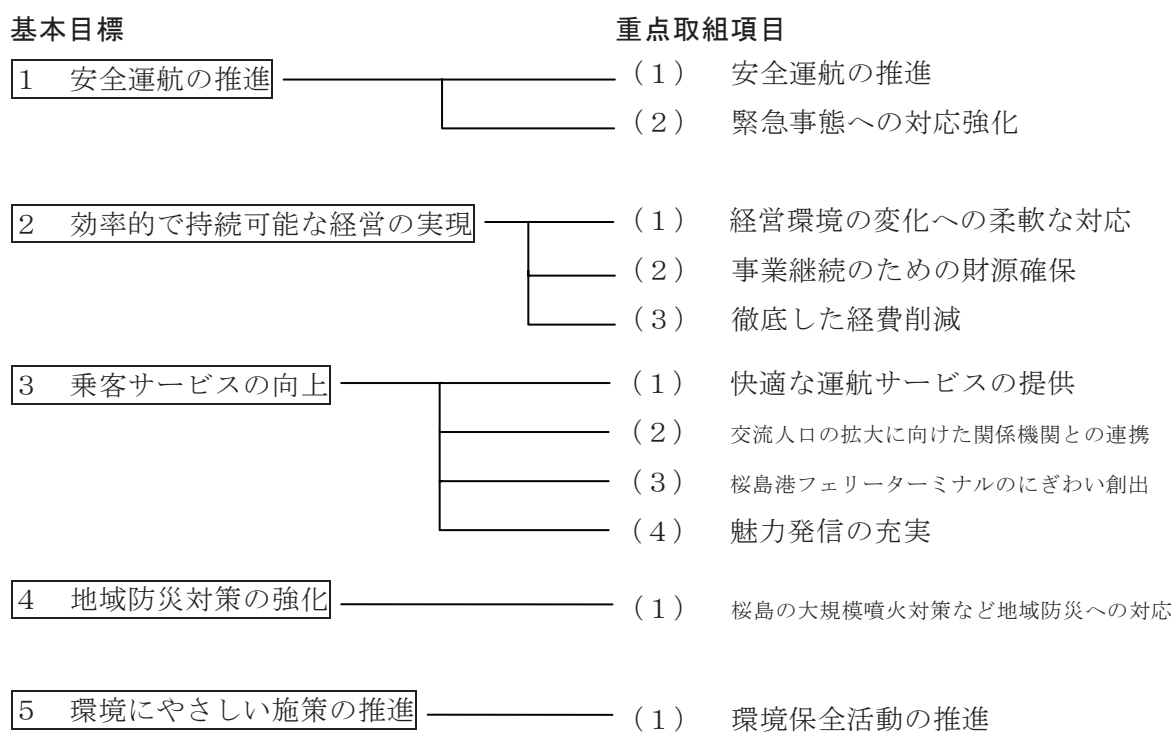
船舶事業は、経費の削減や業務の効率化など経営の健全化に努め、公営の海上交通機関として、その役割と機能の強化を図ります。

(3) 経営理念

本市船舶事業は、『安全で快適な運航、効率的で持続可能な事業運営』を経営理念に、新たな課題等に的確に対応し、船舶事業の特性や公営企業のあるべき姿を踏まえながら、多様な手法により、限られた資源を最大限効率的に活用し、現在のみならず将来にわたって、船舶事業を健全に運営していくこととします。

また、この理念を実現するために、5つの基本目標を掲げるとともに、その目標を確実に実現するため、11の重点取組項目を定め、着実に実行していきます。

(4) 基本目標・重点取組項目



2 経営の基本

(1) 設置

市民の海上交通を確保するとともに、福祉の向上に資するため、船舶事業を設置し、企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉を増進するように運営するものとします。

(2) 事業（創業 昭和9年12月1日）

- ①事業区域 鹿児島湾内の平水区域
- ②事業航路 ア 一般旅客定期航路 桜島～鹿児島航路
 イ 旅客不定期航路 鹿児島湾内
- ③事業用船舶の数 6隻以内

3 令和5年度予算概要

○主な予算内容

(1) 遊覧船運航事業

四季折々の桜島や錦江湾を体験できる貸切船や民間事業者と連携した新たな観光コンテンツとしてのイベントクルーズを実施する。

(2) 桜島フェリー施設長寿命化計画推進事業

船舶乗降施設等の長寿命化及びライフサイクルコストの縮減を図るため、航路附属施設長寿命化計画に基づき整備を行う。

(3) 桜島フェリー緊急対応訓練事業

桜島の大噴火に備え、避難港での住民救助を想定した船舶離着岸訓練を実施するとともに、緊急事態を想定した訓練を実施し、安全かつ迅速な避難作業等を行うため職員の的確な対応能力及び危機管理意識の向上を図る。

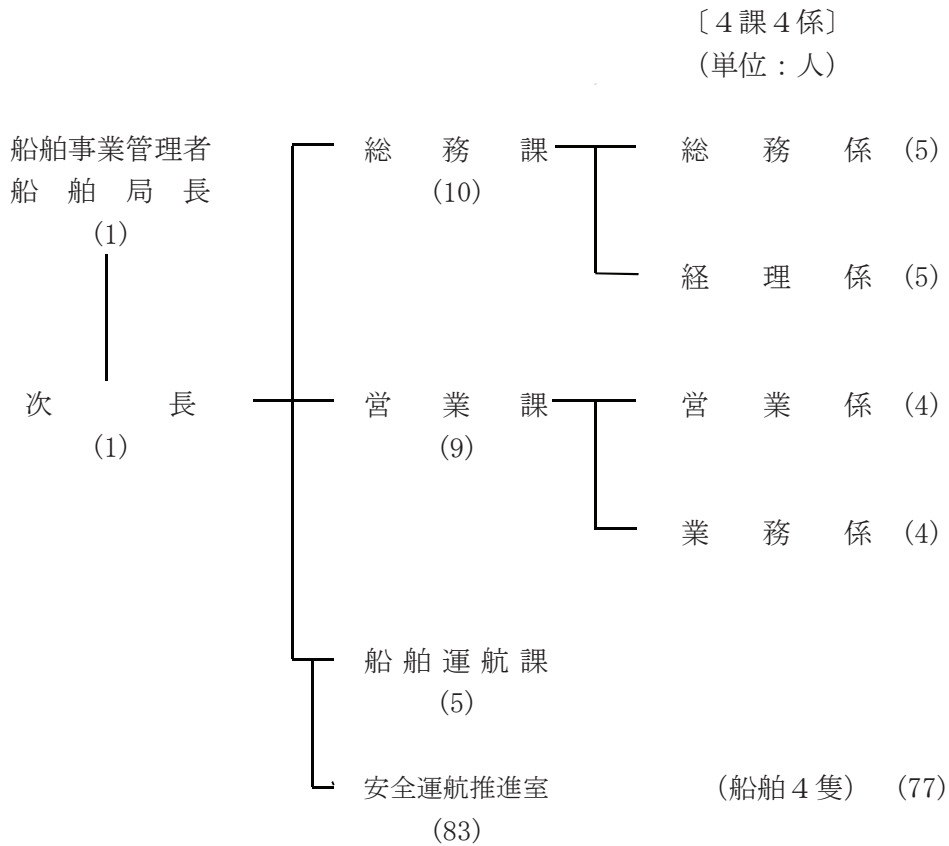
○ 収支予算書

(単位：千円)

区 分		予 算	
損益勘定	収 入	営 業 収 益	2,214,791
		営 業 外 収 益	300,945
		収 益 合 計 (税 込) (A)	2,515,736
	支 出	営 業 費 用	2,624,885
		営 業 外 費 用	137,091
		特 別 損 失	20,366
		予 備 費	10,000
		費 用 合 計 (税 込) (B)	2,792,342
	収 支 差 引 (A) - (B)		△ 276,606
	純 損 益 (税 抜)		△ 268,104 (C)
資本勘定	収 入	補 助 金	196,433
		企 業 債	40,800
		固 定 資 産 売 却 代 金	29,900
		収 入 計 (税 込) (D)	267,133
	支 出	建 設 改 良 費	44,791
		企 業 債 償 還 金	294,124
		船 舶 建 造 年 賦 支 払 金	98,743
支 出 計 (税 込) (E)		437,658	
資本的収支不足額 (D) - (E)		△ 170,525 (F)	
資金収支	損益勘定留保資金等		161,864 (G)
	特別減収対策企業債		285,000 (H)
	令和4年度末資金残		△ 41,730 (I)
	令和5年度末資金残予定		△ 33,495 (C)+(F)+(G)+(H)+(I)

4 組織・人事

① 組織図（令和5年4月1日）



〔内訳〕

次長	(1)	船長（主幹）	(6)
課(室)長	(3)	機関長（主幹）	(6)
主幹	(6)	船長	(10)
係長	(1)	機関長	(10)
専門員	(3)	甲板長	(17)
主査	(3)	操機長	(4)
主任	(6)	甲板員	(19)
主事	(6)	機関員	(7)
一般職 計 (29)		船員 計 (79)	

総職員数 108人（管理者、再任用職員（短時間）、会計年度任用職員、休職者は含まない。）

② 事務分掌

総務課

総務係

- (1) 局及び課に属する庶務並びに局内事務の連絡調整に関する事。
- (2) 経営の基本方針に関する事。
- (3) 総合的な企画及び調整に関する事。
- (4) 事務事業の総合的な進行管理に関する事。
- (5) 運賃及び料金制度の企画及び研究に関する事。
- (6) 経営に係る情報の収集及び分析に関する事。
- (7) 条例、規則及び規程に関する事。
- (8) 議案及び議会に提出する書類に関する事。
- (9) 公印に関する事。
- (10) 文書の審査に関する事。
- (11) 文書の収発、整理及び図書保管に関する事。
- (12) 情報公開制度の総括に関する事。
- (13) 公告式に関する事。
- (14) 広報及び公聴に関する事。
- (15) 人事、服務、研修及び表彰に関する事。
- (16) 事務管理に関する事。
- (17) 労働組合に関する事。
- (18) 労働安全及び衛生に関する事。
- (19) 公務災害補償に関する事。
- (20) 給与及び児童手当に関する事。
- (21) 鹿児島県市町村職員共済組合及び職員厚生会に関する事。
- (22) 職員の福利厚生に関する事。
- (23) 職員の被服貸与に関する事。
- (24) 会計年度任用職員等の雇用及び管理に関する事。
- (25) 電算の管理運営に関する事。
- (26) 経営審議会に関する事。
- (27) モニターに関する事。
- (28) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (29) 係の予算経理に関する事。
- (30) 他の所管に属しない事。

経理係

- (1) 財政計画及び資金計画に関する事。
- (2) 企業経理に関する事。
- (3) 予算及び決算に関する事。
- (4) 企業債及び借入金に関する事。
- (5) 金銭出納に関する事。

- (6) 預り金の出納及び有価証券の保管に関する事。
- (7) 資金運用に関する事。
- (8) 出納取扱金融機関に関する事。
- (9) 固定資産の総合調整に関する事。
- (10) 固定資産の取得、管理及び処分並びに再評価に関する事。
- (11) 貯蔵品の出納及び保管に関する事。
- (12) 建物の新改築及び補修に関する事。
- (13) 庁舎等の守警及び清潔保持並びに防災施設等に関する事。
- (14) 工事の請負契約等に関する事。
- (15) 物品、資材等の購入及び修繕その他契約に関する事。(営業課営業係の所管に係るものを除く。)
- (16) 不用品の処分に関する事。
- (17) 電話その他一般通信に関する事。
- (18) 局に属する自動車の総括管理に関する事。
- (19) 係の予算経理に関する事。

営業課

営業係

- (1) 乗船券販売に係る営業に関する事。
- (2) フェリー利用者の企画誘致及び広告宣伝等の営業に関する事。
- (3) 貸切船等業務に係る企画誘致及び営業に関する事。
- (4) 航送運賃後納契約及び貸切船に係る契約の締結に関する事。
- (5) 船舶及びその他の施設の広告に関する事。
- (6) 増収対策及び乗客サービスの総括に関する事。
- (7) 無料乗船券に関する事。
- (8) 営業活動に関する情報収集及び分析に関する事。
- (9) 貨客の流動状況調査に関する事。
- (10) 課に属する自動車の管理に関する事。
- (11) 公印の保管に関する事。
- (12) 課に属する庶務に関する事。
- (13) 係の予算経理に関する事。
- (14) その他営業に関する事。(他の課に属するものを除く。)

業務係

- (1) 乗船券の発売並びに料金の收受及び納入に関する事。
- (2) 乗船券の出納及び保管に関する事。
- (3) 乗船料の後払請求及び精算事務に関する事。
- (4) 貨客輸送の統計に関する事。
- (5) 陸上における貨客の乗降、整理、誘導等の諸作業に関する事。
- (6) 構内の管理に関する事。
- (7) 船舶乗船の予約に関する事。

- (8) 事故防止及び事故処理に関すること。
- (9) 乗客の接遇、相談及び苦情処理に関すること。
- (10) 遺失物に関すること。
- (11) 鹿児島港乗船券発売所に関すること。
- (12) 係の予算経理に関すること。

船舶運航課

- (1) 施設整備（船舶及び関連施設を含む。）の総合的な企画及び調整に関すること。
- (2) 船舶に関する諸資料の収集（安全運航推進室に係るものを除く。）に関すること。
- (3) 船舶の管理、整備及び保全（安全運航推進室に係るものを除く。）に関すること。
- (4) 船舶整備用資材の使用及び管理指導（安全運航推進室に係るものを除く。）に関する
こと。
- (5) 人道橋、可動橋及び接岸施設等船舶の運航に関連する陸上施設の操作、点検、整備及
び保全に関すること。
- (6) 無線電話の管理に関すること。
- (7) その他船舶運航施設の保全に関すること。
- (8) 海難及び船上事故の示談に関すること。
- (9) 課に属する自動車の管理に関すること。
- (10) 公印（安全運航推進室に係るものを含む。）の保管に関すること。
- (11) 課に属する庶務（安全運航推進室に係るものを含む。）に関すること。
- (12) 課の予算経理（安全運航推進室に係るものを含む。）に関すること。
- (13) その他運航管理（安全運航推進室に係るものを除く。）に関すること。

安全運航推進室

- (1) 運航計画の策定及び運航管理に関すること。
- (2) 運航及び配船並びに配乗に関すること。
- (3) 船舶事業に係る許認可業務等に関すること。
- (4) 船舶運航に関する統計及び報告に関すること。
- (5) 船舶及び運航に関連する対外事務に関すること。
- (6) 海難及び船上事故の防止及び処理に関すること。
- (7) 船員の服務管理に関すること。
- (8) 船員の研修の企画及び実施に関すること。
- (9) 船舶に関する諸資料の収集に関すること。
- (10) 船舶の管理、整備及び保全に関すること。
- (11) 船舶整備用資材の使用及び管理指導に関すること。
- (12) 給油に関すること。
- (13) 気象関係資料の収集に関すること。
- (14) 作業船の操作、点検及び管理に関すること。
- (15) 安全管理マニュアルの総括に関すること。
- (16) その他運航管理に関すること。

③ 年度別職員数

(令和5年4月1日現在)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
職員定数〔条例定数〕	128人	128人	128人	128人	116人
予算定数	123人	122人	118人	116人	108人
実職員数	123人	122人	118人	117人	108人

※管理者、再任用職員（短時間）、会計年度任用職員、休職者は含まない。

〔予算定数の内訳〕

次長	1人	1人	1人	1人	1人
総務課	11人	11人	10人	10人	10人
総務係	6人	5人	5人	5人	5人
経理係	5人	5人	5人	5人	5人
営業課	10人	10人	10人	9人	9人
営業係	5人	5人	5人	4人	4人
業務係	4人	4人	4人	4人	4人
船舶運航課	101人	5人	5人	5人	5人
係員		4人	4人	4人	4人
運航管理係	4人				
施設管理係	5人				
運航管理者	1人				
船舶技術担当主幹	1人				
船舶5隻	89人				
安全運航推進室		95人	92人	91人	83人
係員		3人	3人	4人	4人
船舶技術担当主幹		1人	1人	1人	1人
船舶5隻→4隻		90人	87人	85人	77人

※令和2年4月1日～ 安全運航推進室新設

※令和5年4月1日～ 5隻体制→4隻体制

④ 年齢別・職種別職員構成表

〔全体〕

(令和5年4月1日現在)

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	108人	2人	5人	3人	16人	20人	30人	20人	10人	2人
構成比	100.0%	1.8%	4.6%	2.8%	14.8%	18.5%	27.8%	18.5%	9.3%	1.9%

〔企業職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	29人	2人	4人	1人	4人	2人	6人	3人	6人	1人
構成比	100.0%	6.9%	13.8%	3.4%	13.8%	6.9%	20.7%	10.4%	20.7%	3.4%

〔海事職〕

	総数	～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上
人数	79人	0人	1人	2人	12人	18人	24人	17人	4人	1人
構成比	100.0%	0.0%	1.3%	2.4%	15.2%	22.8%	30.4%	21.5%	5.1%	1.3%

⑤ 職種別・平均年齢・平均給料等比較

(令和5年4月1日現在)

区分	年 度 項 目	令和5年度	令和4年度	備 考
		企業職	平均年齢	
	平均勤続年数	19年 5月	20年 1月	(5年度) 26人
	平均給料	321,015 円	334,307 円	(4年度) 28人
	平均給与	379,444 円	416,221 円	
海事職	平均年齢	45歳 7月	45歳 2月	
	平均勤続年数	22年 1月	20年 1月	(5年度) 82人
	平均給料	336,050 円	329,535 円	(4年度) 89人
	平均給与	419,541 円	411,102 円	
全 体	平均年齢	44歳 8月	44歳 11月	
	平均勤続年数	21年 5月	20年 1月	(5年度) 108人
	平均給料	332,430 円	330,677 円	(4年度) 117人
	平均給与	409,888 円	412,327 円	

※管理者、再任用職員（短時間）、会計年度任用職員、休職者は含まない。

※平均給与には扶養・住居・通勤・管理職・時間外勤務・休日勤務・特殊勤務・管理職特別勤務手当を含む。

5 運賃・料金制度（令和5年4月1日現在）

① 一般旅客定期航路に係る運賃

ア 普通旅客運賃

（単位：円）

区 分	運賃	障害者等割引運賃
大人（小学生を除く12歳以上の者）	200	100
小児（1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生）	100	50
<p>※大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料</p> <p>※障害者等割引運賃 5割引 身体障害者手帳の交付者、療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人 精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人</p> <p>※旅客団体割引（15名以上） 1. 一般団体旅客運賃割引 1割引 2. 学生団体旅客運賃割引（中・高・大）3割引（小児）1割引</p> <p>※市電・市バス・シティビュー1日乗車券及び24時間乗車券、サクラジマアイランドビュー1日乗車券、まち巡りバス1日乗車券提示者 2割引</p> <p>※キュート、SUNQバス提示者 無料</p>		

イ 自動車航送運賃

（単位：円）

車 長	運 賃
3メートル未満	1,070
3メートル以上4メートル未満	1,400
4メートル以上5メートル未満	1,950
5メートル以上6メートル未満	2,390
6メートル以上7メートル未満	2,670
7メートル以上8メートル未満	3,540
8メートル以上9メートル未満	4,490
9メートル以上10メートル未満	5,480
10メートル以上11メートル未満	6,480
11メートル以上12メートル未満	7,430
12メートル以上（1メートルまでを増すごとに）	860

ウ 手荷物運賃及び小荷物運賃

（単位：円）

種 類	運 賃	備 考	
受託手荷物	30	受託手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送委託する物品で、3辺の長さの和が2m以下で、かつ、重量が30kg以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。	
特殊手荷物	自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	130	特殊手荷物運賃は、旅客が乗船する場合に運送を委託する特殊手荷物1車両等を、片道1回運送する場合に適用する。
	原動機付自転車	270	
	二輪自動車	400	
	総排気量125cc超750cc未満	400	
	総排気量750cc以上	530	
小荷物運賃	10キログラム以下	30	小荷物運賃は、荷送人から運送の委託を受けた物品で、3辺の長さの和が2m以下で、かつ、重量が30kg以下のもの1個を片道1回運送する場合に適用する。
	10キログラムを超え20キログラム以下	50	
	20キログラムを超え30キログラム以下	70	

エ 定期旅客運賃及び定期特殊手荷物運賃

(単位：円)

通勤 (大人)			通学 (大人)			通学 (小児)		
区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃	区 分	期 間	運 賃
旅客	1 か月	5,400	旅客	1 か月	1,800	旅客	1 か月	900
	3 か月	16,200		3 か月	5,400		3 か月	2,700
自転車	1 か月	10,080	自転車	1 か月	6,480	その他		
原付自転車 125cc以下	1 か月	15,120	原付自転車 125cc以下	1 か月	11,520			
二輪自動車 125cc超750cc未満	1 か月	19,800	二輪自動車 125cc超750cc未満	1 か月	16,200	旅客 (障害者等)	1 か月	3,780
						3 か月	11,340	
二輪自動車 750cc以上	1 か月	24,480	二輪自動車 750cc以上	1 か月	20,880			

オ 回数旅客運賃

(単位：円)

区 分	I C カード	36枚綴
大人 (小学生を除く12歳以上の者)	11分の10の額の普通 共通回数乗船券	6,000
小児 (1歳以上12歳未満の者及び12歳以上の小学生)		3,000

カ 回数自動車航送運賃

(単位：円)

車 長	6枚綴	42枚綴
3メートル未満	5,350	-
3メートル以上4メートル未満	7,000	42,000
4メートル以上5メートル未満	9,750	58,500
5メートル以上6メートル未満	11,950	-
6メートル以上7メートル未満	13,350	-
7メートル以上8メートル未満	17,700	-
8メートル以上9メートル未満	22,450	-
9メートル以上10メートル未満	27,400	-
10メートル以上11メートル未満	32,400	-
11メートル以上12メートル未満	37,150	-

キ 回数特殊手荷物運賃

(単位：円)

種 類	11枚綴	36枚綴	
原動機付自転車	2,700	8,100	
二輪自動車	総排気量125cc超750cc未満	4,000	12,000
	総排気量750cc以上	5,300	15,900
自転車、小児用の車その他道路運送車両法第2条第4項に規定する軽車両	3,900 (50枚綴)		

ク その他運賃の割引

I コンビニ (委託発券) 片道割引 (有効期間 1 か月)

- ・大人 5 分引 (通常運賃200円を190円)
- ・小児 1 割引 (通常運賃100円を90円)
- ・車両 (3～7メートル) 5 分引

II コンビニ (委託発券) 往復割引 (有効期間 1 週間)

- ・車両 (3～7メートル) 1 割引

② 旅客不定期航路に係る料金

ア 乗船料金

(単位：円)

クルーズ船の運航時間	料 金
運航時間が2時間以内	大人1,500、小児 750 ※
運航時間が2時間を超え4時間以内	大人3,000、小児1,500
運航時間が4時間を超え6時間未満	大人4,800、小児2,400

※大人に同伴されて乗船する場合における小学校に就学していない小児については、同伴する大人1人につき1人に限り無料

イ 乗船料金の割引

区 分	内 容
大人・小児（前売期間中）	1割引
障害者等割引（身体障害者手帳・療育手帳の交付者及び管理者が必要と認めた介護人、精神障害者保健福祉手帳の交付者及び管理者が必要と認めた付添人）	5割引
70歳以上高齢者	1割引
市電・市バス・シティビュー1日乗車券及び24時間乗車券提示者	2割引
キュート1日券及びキュート2日券提示者	2割引
サクラジマアイランドビュー1日乗車券提示者	2割引

ウ 貸切料金（1隻）

(単位：円)

利用時間が2時間以内	440,000
区 分	加算料金（1隻）
利用時間が2時間を超え3時間以内	187,000
利用時間が3時間を超え4時間以内	352,000
利用時間が4時間を超え5時間以内	440,000
利用時間が5時間を超え6時間未満	484,000

エ 貸切船料金の割引

- I 学校等に通学又は通園する者の団体については、3割引
- II 洋上結婚式に使用する者の団体については、3割引

③ その他（桜島フェリーオリジナルグッズ等について）

ア 主なグッズの種類

（単位：円）

種類	販売価格	備考	種類	販売価格	備考
プルバックカー	1,000 (1,200)		御船印	300	5種類
ポストカード	200	4枚1組	ぷくぷくシール	300	
缶バッジ	200	5種類	てぬぐい	1,200 (1,500)	2種類(カラー、モノクロ)

※（）内は両港窓口、船内売店、桜島島内、交通局、通信販売以外の価格

イ グッズの販売場所

船舶局営業課窓口（桜島港フェリーターミナル内）

鹿児島港乗船券発売所（鹿児島港桜島フェリーターミナル内）

船内売店、レインボー桜島、交通局乗車券発売所

維新ふるさと館、かごしま水族館、かのやばら園

鹿児島県特産品協会（鹿児島ブランドショップ、かごしま遊楽館（東京））

6 時刻表

(令和5年4月1日改定)

[平日] 1日51航海(102便)

時間	桜島港発		
0	00		
1	00		
2	00		
3	00		
4	00		
5	00		
6	05	25	45
7	05	25	45
8	05	25	45
9	05	25	45
10	05	25	45
11	05	25	45
12	05	25	45
13	05	25	45
14	05	25	45
15	05	25	45
16	05	25	45
17	05	25	45
18	05	25	45
19	05	30	
20	00		
21	00		
22	00		
23	00		

[土日祝日] 1日56航海(112便)

時間	桜島港発			
0	00			
1	00			
2	00			
3	00			
4	00			
5	00			
6	05	25	45	
7	05	25	45	
8	05	25	45	
9	05	25	45	
10	05	25	45	
11	05	25	45	
12	05	25	45	
13	05	25	45	
14	05	15	30	45
15	00	15	30	45
16	00	15	30	45
17	00	15	30	45
18	00	15	30	45
19	05	30		
20	00			
21	00			
22	00			
23	00			

時	鹿児島港発		
0	30		
1	30		
2	30		
3	30		
4	30		
5	30		
6	00	30	
7	00	20	40
8	00	20	40
9	00	20	40
10	00	20	40
11	00	20	40
12	00	20	40
13	00	20	40
14	00	20	40
15	00	20	40
16	00	20	40
17	00	20	40
18	00	20	40
19	00	30	
20	00	30	
21	30		
22	30		
23	30		

時	鹿児島港発			
0	30			
1	30			
2	30			
3	30			
4	30			
5	30			
6	00	30		
7	00	20	40	
8	00	20	40	
9	00	20	40	
10	00	20	40	
11	00	20	40	
12	00	20	40	
13	00	20	40	
14	00	15	30	45
15	00	15	30	45
16	00	15	30	45
17	00	15	30	45
18	00	15	30	45
19	00	30		
20	00	30		
21	30			
22	30			
23	30			

第 2 章 施設等

1 施設

① 船舶一覧

(令和5年4月1日現在)

船種 (愛)	船舶名称	船舶番号	起工年月	進水年月	竣工年月	汽船 (ドルフィン)	汽船 (プリンセス)	汽船 (サクラエ)	汽船 (サクラエ)	汽船 (サクラエ)	汽船 (サクラエ)	汽船 (サクラエ)
船舶	丸島一	第136413号	平成10年7月	平成10年11月	平成11年1月	第136836号	第136838号	第141356号	第141356号	第142337号	第142337号	第142337号
起工	丸島一	第136413号	平成10年7月	平成10年11月	平成11年1月	第136836号	第136838号	第141356号	第141356号	第142337号	第142337号	第142337号
進水	丸島一	第136413号	平成10年7月	平成10年11月	平成11年1月	第136836号	第136838号	第141356号	第141356号	第142337号	第142337号	第142337号
竣工	丸島一	第136413号	平成10年7月	平成10年11月	平成11年1月	第136836号	第136838号	第141356号	第141356号	第142337号	第142337号	第142337号
主	総トン数	997トン				1240トン		1330トン				1404トン
	国籍証書に掲げる長さ	48.01m				50.01m		51.59m				51.38m
要	全長	54.02m				56.10m		57.36m				59.00m
	船の幅	13.40m				13.50m		13.50m				13.50m
寸	船の深さ	3.80m				3.80m		4.50m				4.20m
	満載喫水	2.80m				2.80m		3.10m				3.10m
法	上車両甲板	488.40㎡				431.70㎡		480.00㎡				460.00㎡
	上部車両甲板(二階)	422.40㎡				369.92㎡		428.00㎡				462.00㎡
客	室	263.00㎡				272.80㎡		342.00㎡				365.00㎡
	上部・上車両甲板高さ	1.95m 4.10m				2.20m 4.30m		2.20m 4.20m				2.20m 4.20m
積載能力	航送車両	大型10台 乗用32台				大型10台 乗用32台		大型9台 乗用32台				大型10台 乗用30台
	最大積載客	一般旅客	不定期航路		一般旅客	不定期航路		一般旅客	不定期航路			一般旅客
	旅客	736人			674人		657人		600人		600人	1200人
	船員計	14人 750人			14人 688人		16人 673人		14人 614人		14人 614人	14人 1214人
主機の種類・連続最大出力	D1765kw			D2058kw		D2058kw		D2000kw			D2000kw	
航海速度	10.5ノット			11.0ノット		11.0ノット		11.0ノット			11.0ノット	
取得価格	1,071,912千円			1,044,435千円		2,488,500千円		1,974,000千円			1,974,000千円	
建造所	香川県讃岐造船(株)			長崎市長栄造船(株)		広島県中谷造船(株)		長崎県前畑造船(株)			長崎県前畑造船(株)	

② 桜島港側陸上施設

(令和5年4月1日現在)

区 分			仕 様
建 物	桜島港フェリーターミナルビル(H30.3)		RC3F(一部4F)(2,924.79㎡(内待合所183.39㎡))
	備品倉庫(H5.3)		RC1F(86.4㎡)
	納涼船用倉庫(H2.2)		RC1F(38.88㎡)
	第1ポンプ室(H31.3)(第二、三バース)		RC2F(151.04㎡)
	第2ポンプ室(H29.3)(第四バース)		RC2F(108.68㎡)
	給油ポンプ室(S51.6)		RC1F(7.36㎡)
	船舶資材倉庫(S62.3)		RC1F(27.4㎡)
	警備員控室改修(H30.3)		プレハブ(5.37㎡)
	桜島フェリーゲート警備員控室(H29.3)		S1F(12.42㎡)
	桜島港料金徴収所(S52.3)、改修(H16.10)		S1F(22.37㎡)
	桜島港第二、三バース屋外警備室(R元.9)		サンルーム(5.35㎡)
桜島港料金徴収所(R元.9)		プレハブ(3.45㎡)	
(固定部) 車道橋	第二、三バース (R2.3)		スロープ(擁壁・橋台構造)、鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400(長さ97.578m)
	第四バース (H29.3)		スロープ(擁壁・橋台構造)、鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400(長さ85.693m)
(可動部) 車道橋	第二バース	下段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490Y, SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第三バース	下段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490Y, SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (R2.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第四バース	下段 (H29.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM490, SM400, SS400(長さ25.194m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上段 (H29.3)	中路及び上路式鋼製橋 SM400, SS400(長さ25.85m) 昇降装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
(固定部) 人道橋	第二、三バース (R2.3)		鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400 (長さ50.802m)
	第四バース (H29.3)		鋼製ラーメン橋 SS400, SM400A, SM490Y, STK400 (長さ87.336m)
(可動部) 人道橋	第二、三バース (R2.3)		上路式プレートガーダー橋 SM400, SS400(長さ23.307m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第四バース (H29.3)		上路式プレートガーダー橋 SM400, SS400(長さ23.307m) 昇降装置: シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基 出入装置: シリンダー(油圧ピストン式)1基
燃料貯蔵タンク (S51.6)			110kℓ地下油槽 3基 給油ポンプ外 オイルフェンス 60m (H20.3休止)
桜島港駐車場(H5使用開始、H19.3整備・有料化)			約8,200㎡(358台、H24.3区画8台増設)
駐輪場(R2.3)			約212㎡
接岸岸壁(S47.11)延伸 (R2.3)			桜島港接岸岸壁(第二バース及び第三バース)

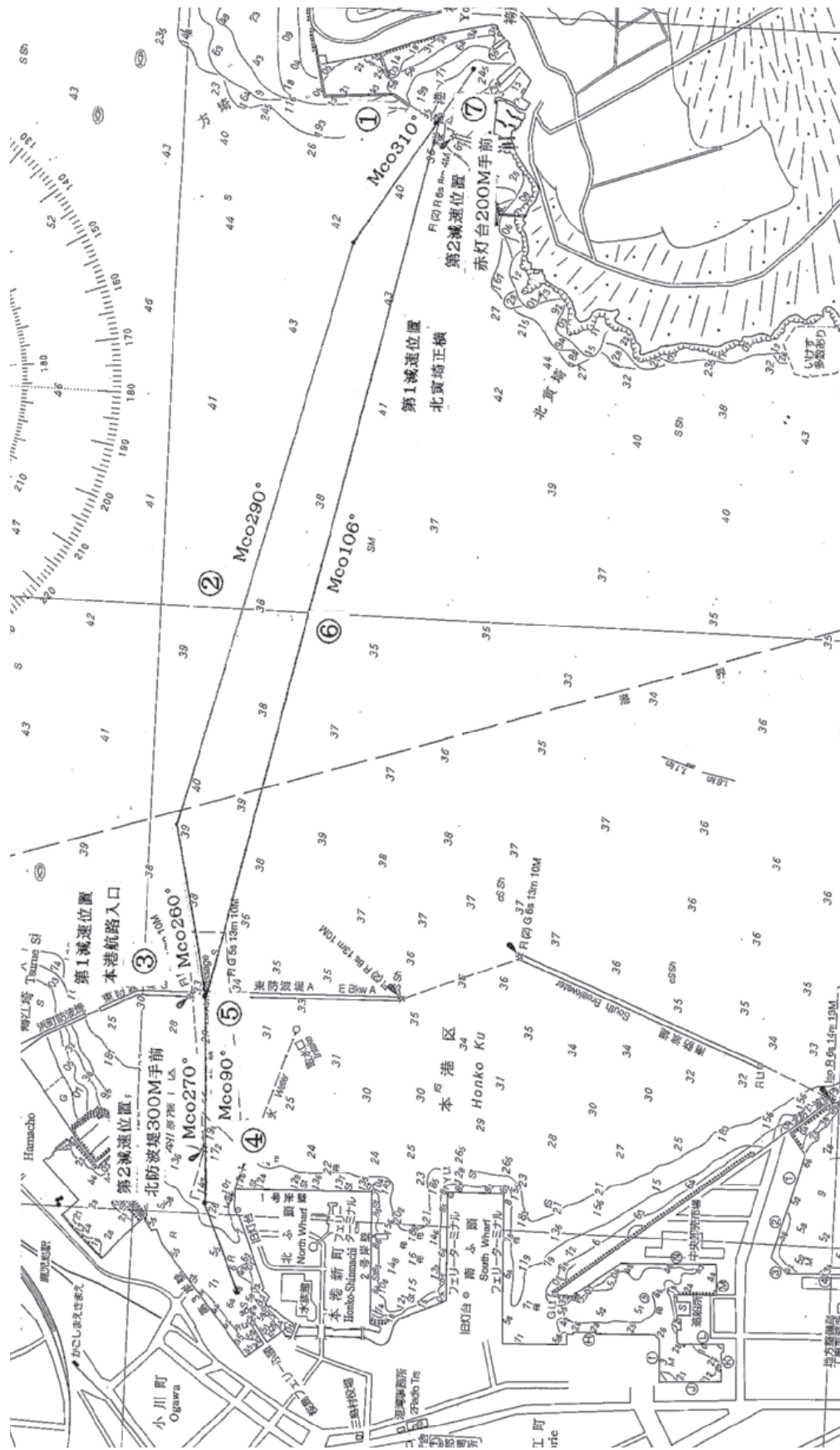
③ 鹿児島港側陸上施設

(令和5年4月1日現在)

区 分				仕 様
建 物	桜島フェリーターミナルビル 【※建物は鹿児島県所有】			RC2F(2,949.1㎡(内待合ロビー1,085.7㎡)) 超短波無線電話装置1台 (F3 158.85MHZ 5W)
	鹿児島港非常用発電機室(H9.12)			RC1F(30.11㎡)
	鹿児島港油圧ポンプ室(H9.12)			RC1F(20.45㎡)
(可 動 部) 車 道 橋	第一バース	下 段	(H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置:シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上 段	(H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置:シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第二バース	下 段	(H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置:シリンダー(油圧ピストン式)2基
		上 段	(H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ27.2m) 昇降装置:シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第三バース		(H9.12)	鋼製板桁 SS41(長さ25.3m) 昇降装置:シリンダー(油圧ピストン式)2基
(可 動 部) 人 道 橋	第一、二バース(H9.12)			鋼製板桁 SS41(長さ30.0m) 昇降装置:シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置:シリンダー(油圧ピストン式)2基 出入装置:シリンダー(油圧ピストン式)2基
	第三バース(H12.7)			鋼製板桁 SS41(長さ30.0m) 昇降装置:シリンダー(電動スピンドル式)4基 俯仰装置:シリンダー(油圧ピストン式)1基 出入装置:シリンダー(油圧ピストン式)1基
鹿児島港駐車場(H13.3)				S2F(1,286.21㎡)

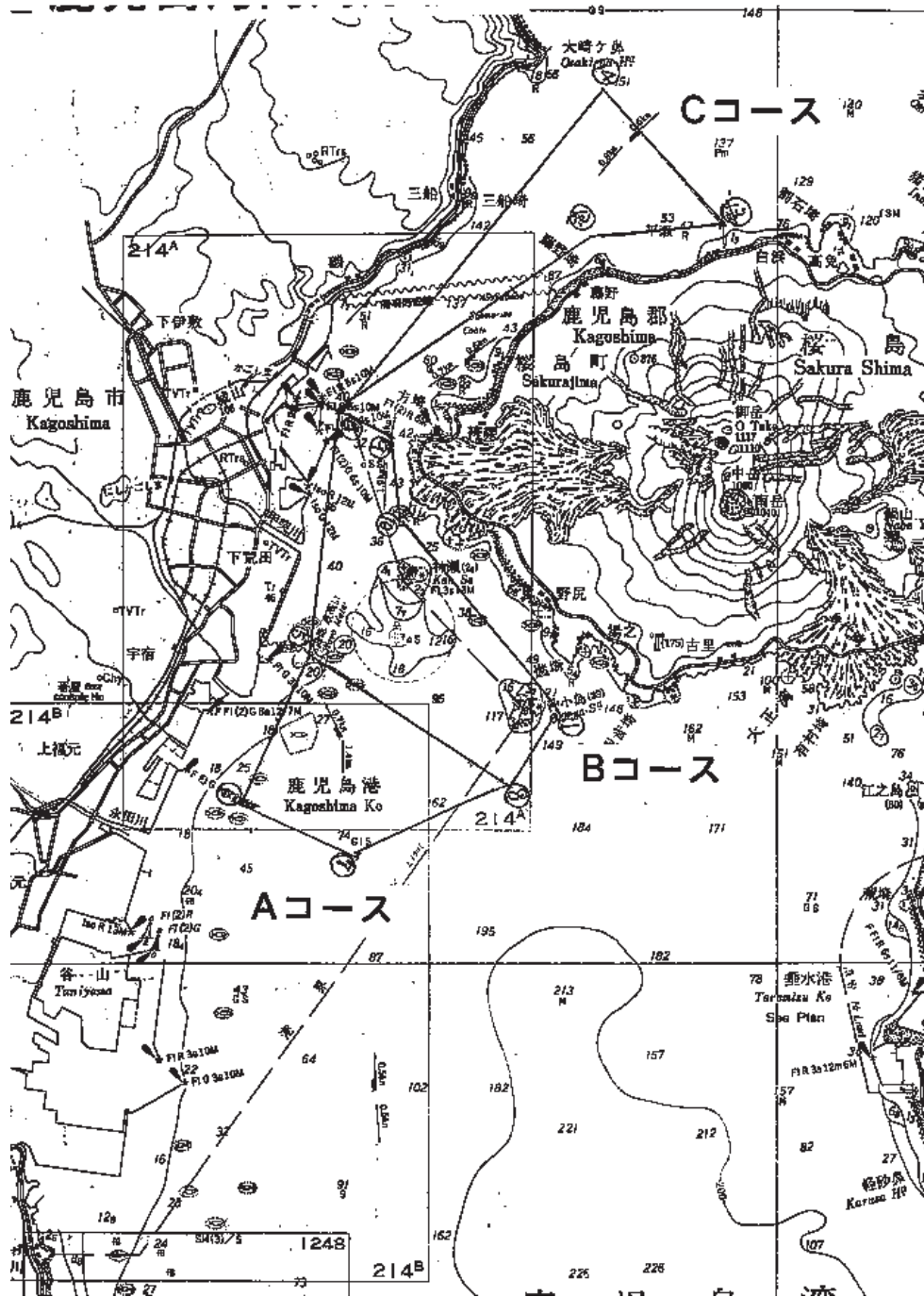
2 基準航路

① 桜島～鹿児島航路（一般旅客定期航路）



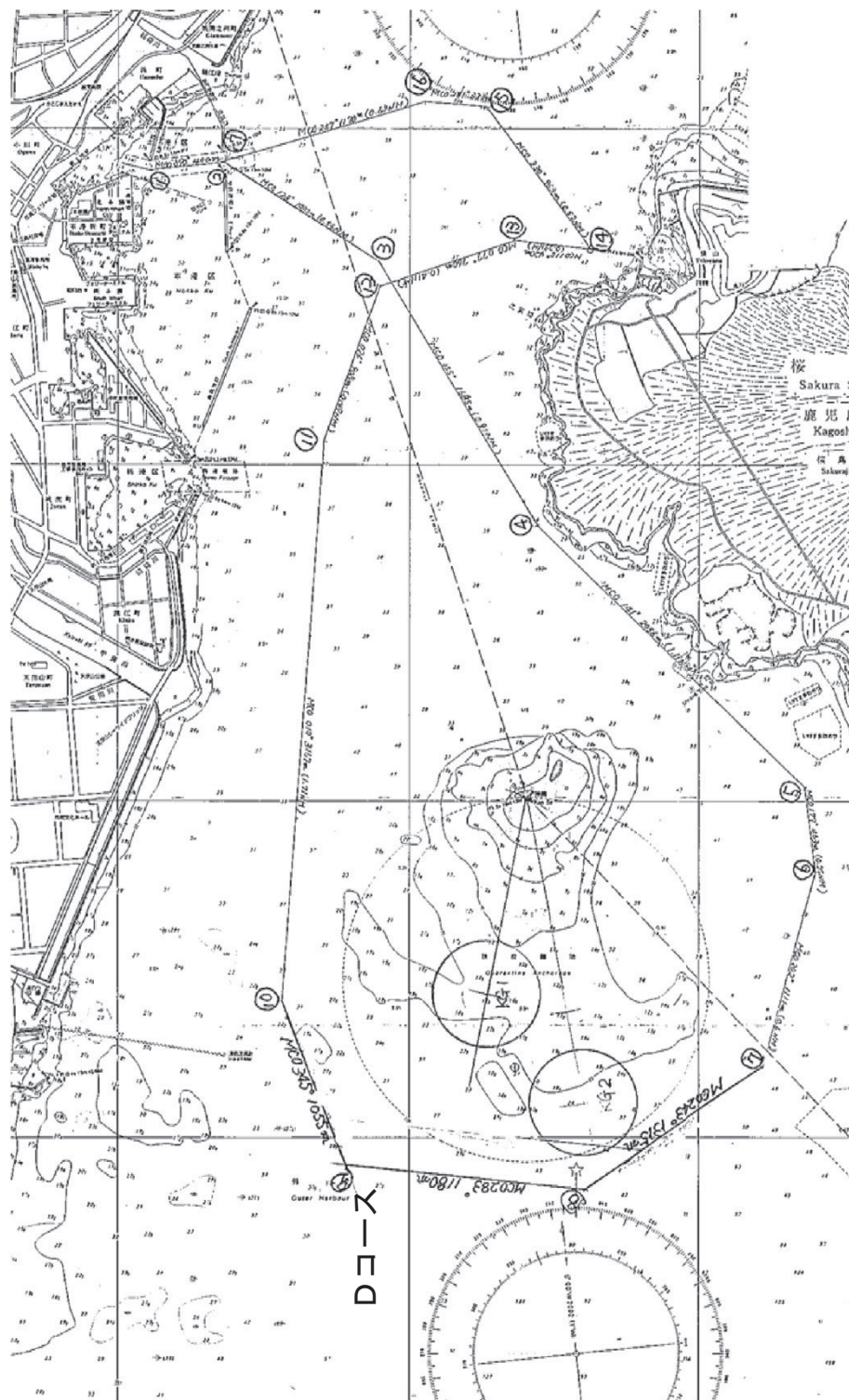
平成18年2月15日認可

②-1 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



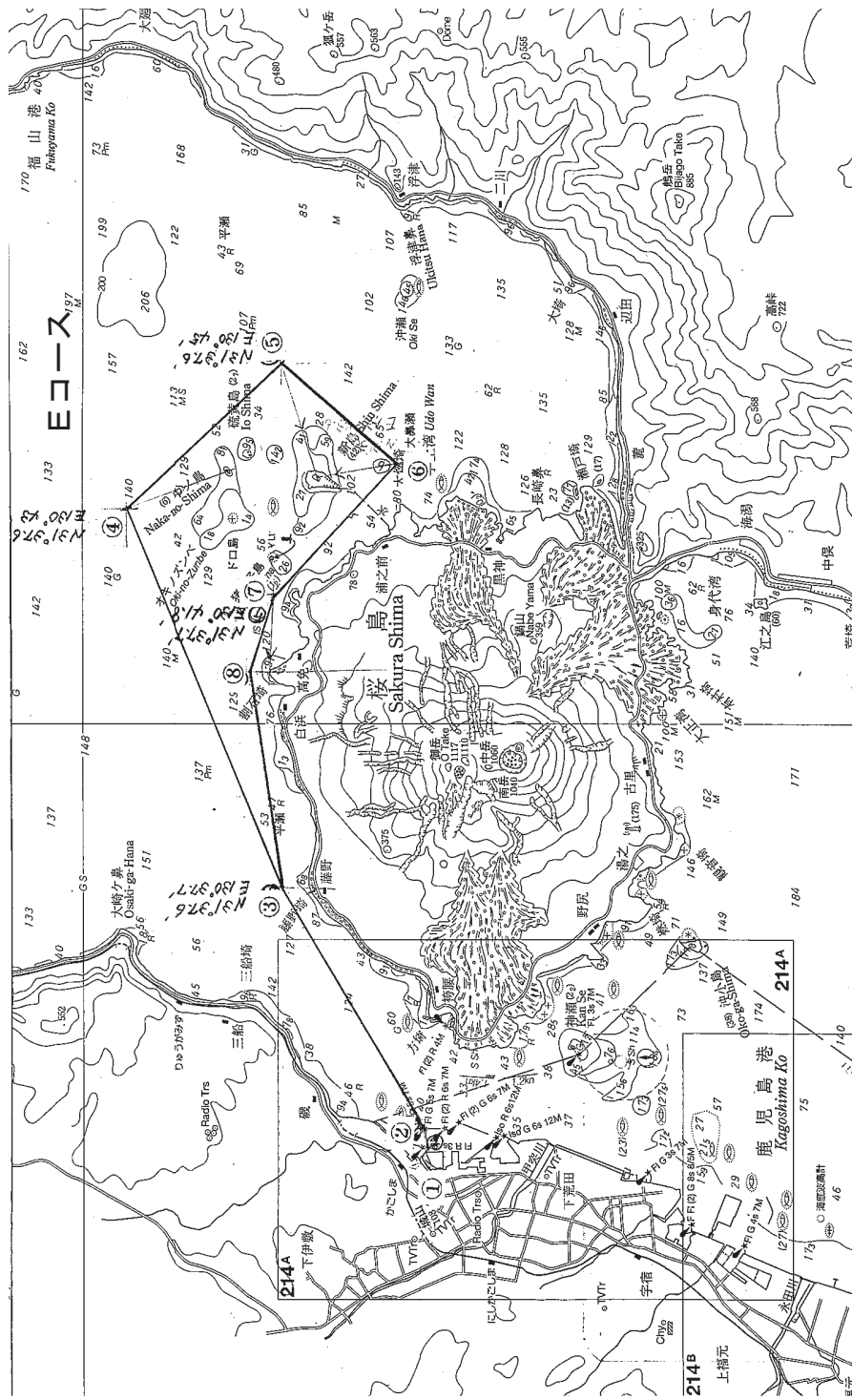
平成23年6月24日認可

②-2 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



平成23年5月12日認可

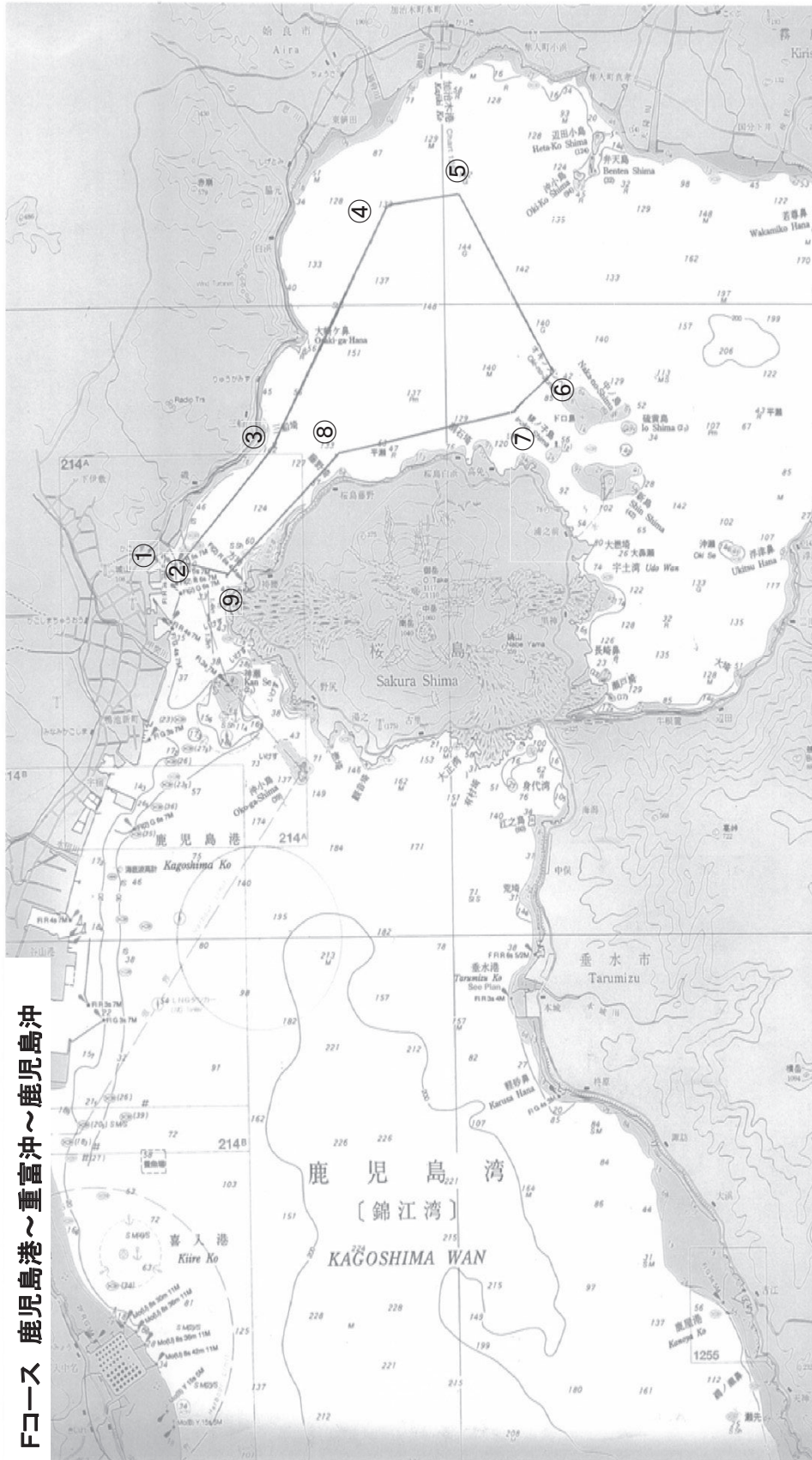
②-3 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



平成24年6月8日認可

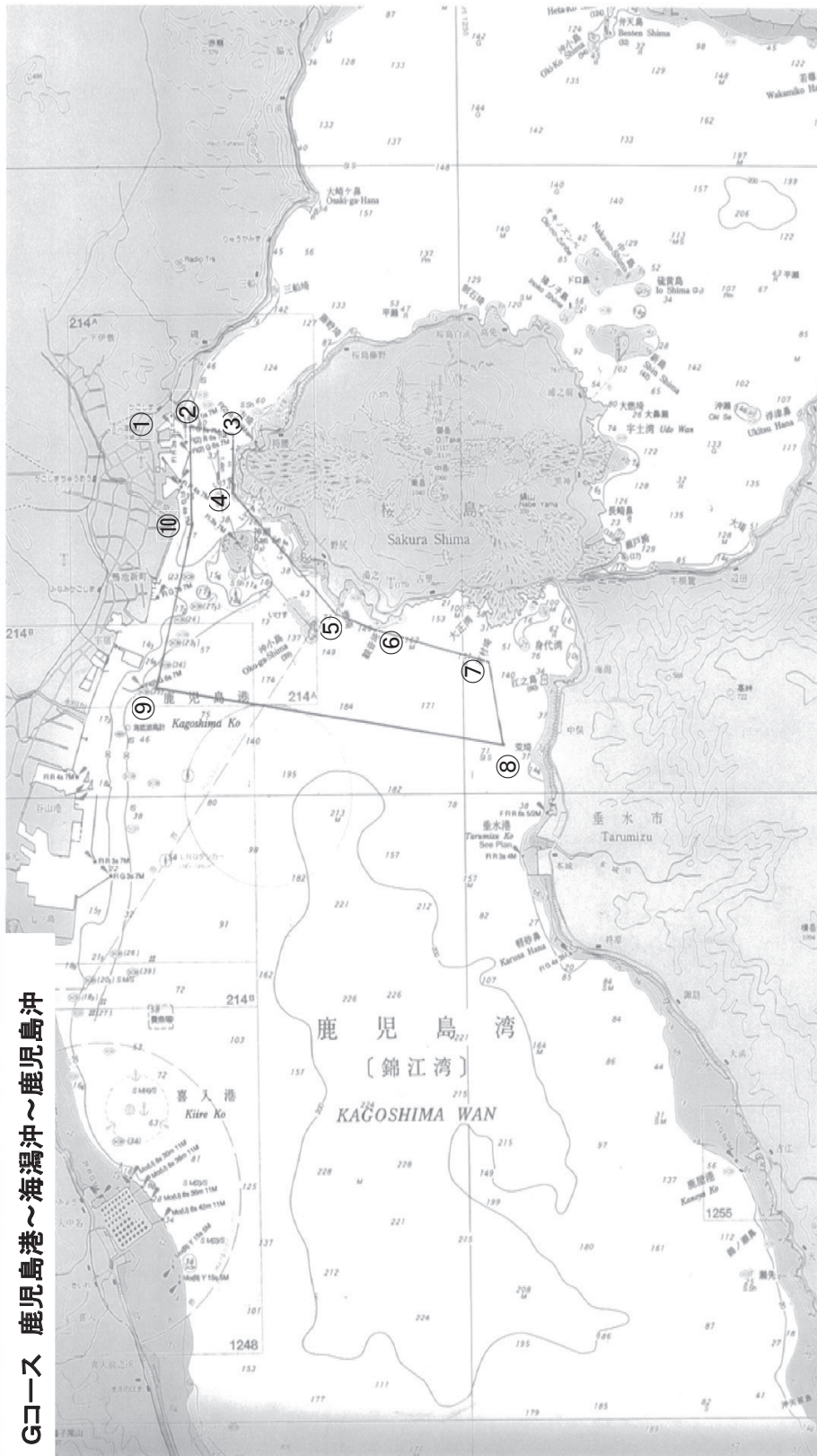
②-4 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)

Fコース 鹿兒島港～重富沖～鹿兒島沖



平成28年9月9日認可

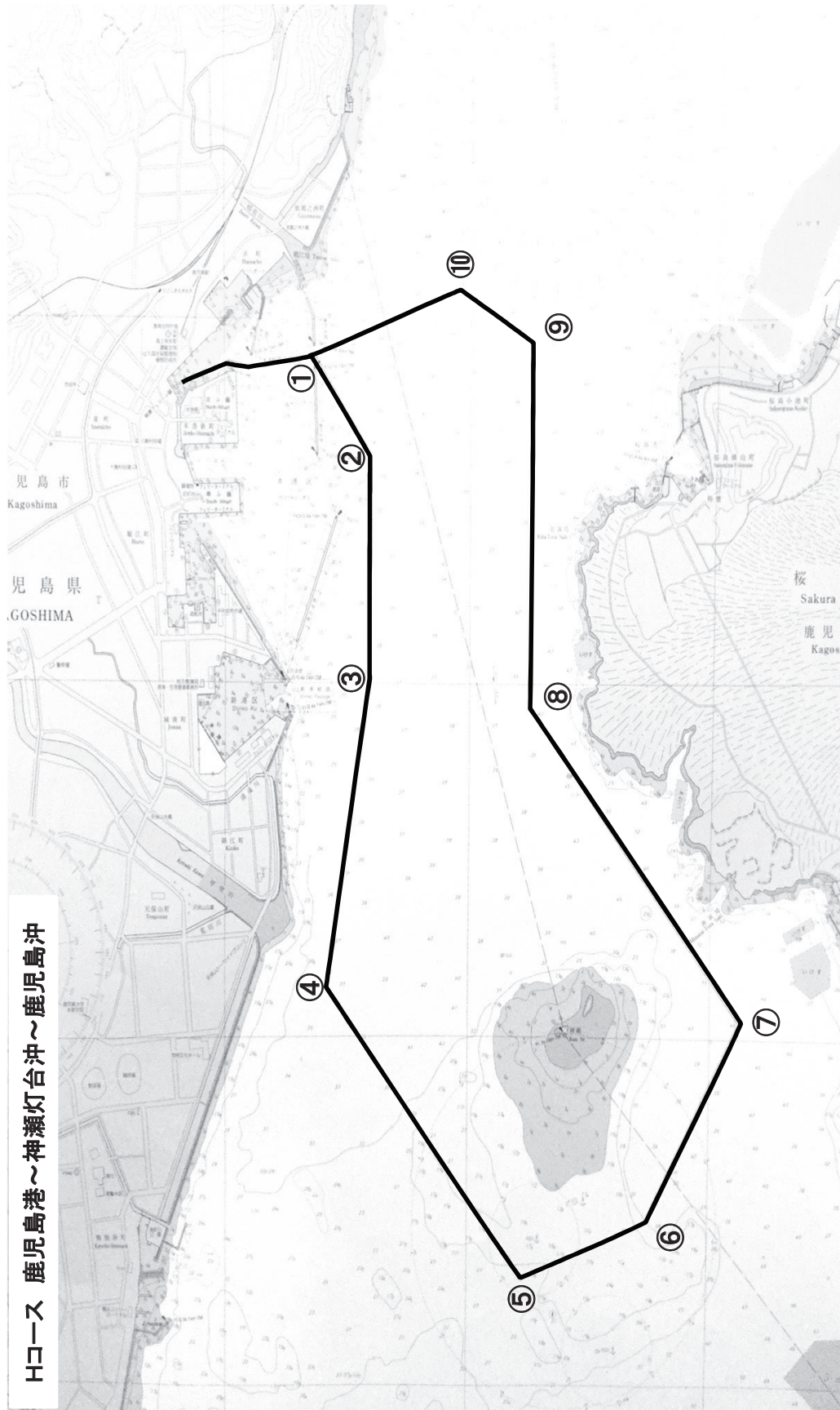
②-5 鹿兒島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



Gコース 鹿児島港～海潟沖～鹿児島沖

平成28年9月9日認可

②-6 鹿児島湾内周遊航路 (旅客不定期航路)



令和3年1月8日認可

第 3 章 業 務

1 業務量の推移表

種 目	単位	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	対前年度比 (%)				
							30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
営業航路	km	57.8	57.8	57.8	57.8	57.8	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
営業日数	日	365	366	365	365	365	100.0	100.3	99.7	100.0	100.0
運航路線数	本	3	3	3	3	3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
在籍船舶	隻	5	5	5	5	5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
在籍船舶総屯数	t	6,105	6,105	6,105	6,105	6,105	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
延船齢数	年	72	77	82	87	92	107.5	106.9	106.5	106.1	105.7
年間運航距離	km	174,220.4	171,088.8	156,218.4	156,556.8	153,325.6	97.8	98.2	91.3	100.2	97.9
1日運航距離	km	477.3	467.5	428.0	428.9	420.1	97.8	97.9	91.6	100.2	97.9
年間旅客	人	3,410,314	3,130,094	1,918,061	1,993,473	2,367,955	101.5	91.8	61.3	103.9	118.8
手小荷物	kg	8,162,040	7,694,150	7,202,830	7,318,450	6,719,760	103.7	94.3	93.6	101.6	91.8
車両送量	両	1,301,970	1,166,607	912,821	940,658	1,011,957	100.0	89.6	78.2	103.0	107.6
1日旅客	人	9,343.3	8,552.2	5,255.0	5,461.6	6,487.5	101.5	91.5	61.4	103.9	118.8
手小荷物	kg	22,361.8	21,022.3	19,733.8	20,050.5	18,410.3	103.7	94.0	93.9	101.6	91.8
車両送量	両	3,567.0	3,187.5	2,500.9	2,577.1	2,772.5	100.0	89.4	78.5	103.0	107.6
年間運航収益	円	2,006,843,727	1,986,723,914	1,529,815,277	1,570,361,498	1,750,482,386	101.0	99.0	77.0	102.7	111.5
1日運航収益	円	5,498,202.0	5,428,207.4	4,191,274.7	4,302,360.3	4,795,842.2	101.0	98.7	77.2	102.7	111.5

2 旅客業務実績（令和4年度 月別）

種別	月別		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	大	小		人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
一般旅客	大	47,998	63,201	45,875	45,155	61,138	45,506	68,566	61,693	64,959	54,181	58,135	79,080	695,487		
	小	739	1,074	668	763	1,451	1,168	893	1,005	896	1,549	11,898				
車両同乗者	大	41,050	59,913	35,998	39,679	61,697	39,086	51,395	51,521	50,424	51,566	44,508	59,066	585,903		
	小	5,374	7,344	3,013	5,953	14,694	3,193	5,187	4,733	6,445	6,575	5,338	7,117	74,966		
団体旅客	大	1,632	2,479	1,379	1,805	1,326	1,515	3,893	2,854	2,129	1,802	1,221	7,221	29,256		
	小	222	349	458	639	660	232	448	847	433	292	287	847	5,714		
後納	大	460	516	386	392	431	496	602	8,622	14,000	1,127	3,025	860	30,917		
	小	2	7	0	4	10	226	4	77	75	19	30	15	469		
クーポン	大	2,679	3,734	2,886	1,945	635	4,897	6,861	10,002	9,086	2,220	3,192	7,716	55,853		
	小	399	450	261	417	1,848	245	503	470	445	399	731	404	6,572		
定期券	通勤	39,052	38,022	38,625	40,312	38,594	37,908	38,936	35,856	34,700	39,960	34,952	39,300	456,217		
	通学	9,850	8,950	7,350	10,450	6,650	6,550	9,000	6,450	5,100	8,050	5,650	5,150	89,200		
ラビ回数券	大	11,586	12,815	11,571	10,620	11,935	10,604	13,742	11,196	12,778	11,335	11,311	13,322	142,815		
	小	577	506	345	461	810	305	572	343	458	707	444	555	6,083		
回数券36枚綴	大	11,006	14,194	13,644	10,260	12,353	9,912	12,816	10,908	10,166	9,144	9,216	12,322	135,941		
	小	1,260	1,080	697	1,224	2,376	540	396	684	648	216	1,800	540	11,461		
当年度分計	旅客数	175,703	217,245	165,289	172,071	219,235	163,489	217,408	211,332	215,802	190,421	182,832	237,128	2,367,955		
	賃運(税込)	25,719,689	33,782,686	24,318,844	25,016,459	33,252,545	24,476,875	33,844,375	33,997,621	33,310,704	29,245,304	28,776,509	38,494,673	364,236,284		
前年度分	旅客数	153,791	161,474	145,927	169,705	150,931	142,524	171,747	211,359	211,824	164,316	125,464	184,411	1,993,473		
	賃運(税込)	22,676,813	24,162,449	19,902,564	25,213,956	22,708,615	19,439,639	26,006,165	32,364,416	32,321,987	25,318,383	17,941,444	27,918,443	295,974,874		
対前年度	増減	21,912	55,771	19,362	2,366	68,304	20,965	45,661	△27	3,978	26,105	57,368	52,717	374,482		
	比率	114.2%	134.5%	113.3%	101.4%	145.3%	114.7%	126.6%	100.0%	101.9%	115.9%	145.7%	128.6%	118.8%		
賃運(税込)	増減	3,042,876	9,620,237	4,416,280	△197,497	10,543,930	5,037,236	7,838,210	1,633,205	988,717	3,926,921	10,835,065	10,576,230	68,261,410		
	比率	113.4%	139.8%	122.2%	99.2%	146.4%	125.9%	130.1%	105.0%	103.1%	115.5%	160.4%	137.9%	123.1%		

※旅客数合計は延人員(1ヶ月定期券×50回・3ヶ月定期券×150回・回数券×各枚数)で集計した。
 ※不定期航路は除く。

3 車両業務実績（令和4年度 月別）

種別	月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
3m未満	単位	42	35	16	29	33	26	51	36	35	42	21	30	396
3m以上・4m未満	台	22,580	27,646	21,154	21,090	27,249	22,218	26,478	26,517	27,340	25,191	24,073	28,999	300,535
4m以上・5m未満	台	16,736	23,025	15,612	16,886	23,049	16,433	20,334	20,146	20,461	20,341	17,711	22,245	232,979
5m以上・6m未満	台	355	492	330	628	414	408	484	436	402	368	402	534	5,253
6m以上・7m未満	台	170	151	133	170	166	252	248	234	204	212	227	289	2,456
7m以上・8m未満	台	65	75	59	66	54	93	76	67	88	86	89	132	950
8m以上・9m未満	台	37	39	43	57	45	52	69	59	83	42	58	114	698
9m以上・10m未満	台	26	24	29	23	18	19	22	19	27	28	27	22	284
10m以上・11m未満	台	6	1	2	2	0	1	2	2	1	4	3	0	24
11m以上・12m未満	台	15	30	24	32	23	39	94	103	74	85	76	140	735
後納	台	1,043	1,001	940	941	987	968	945	1,147	1,022	903	869	931	11,697
クーポン	台	115	188	160	123	53	193	345	460	353	99	162	360	2,611
コンビニ	台	2,456	2,744	2,314	2,357	3,165	1,958	2,645	2,375	2,639	2,133	2,118	2,390	29,294
回数券6枚綴	冊数	1,444	1,374	1,417	1,346	1,407	1,310	1,436	1,319	1,543	1,310	1,256	1,512	16,674
回数券42枚綴	冊数	659	665	646	596	618	635	651	651	712	573	585	728	7,719
計	延台数	8,662	8,244	8,499	8,076	8,438	7,800	8,613	7,914	9,253	7,859	7,531	9,068	100,017
	延台数	27,650	27,930	27,093	25,032	25,956	26,648	27,342	27,342	29,889	24,028	24,570	30,548	324,028
	台数	79,958	91,625	76,408	75,512	89,650	77,168	87,748	86,857	91,871	81,421	77,937	95,802	1,011,957
	運賃	119,451,388	139,000,038	113,848,157	113,328,706	135,739,547	115,268,726	135,632,132	134,384,407	140,041,676	123,880,167	117,356,113	146,678,341	1,534,609,398
前年度分運賃(税込)	台数	75,609	76,340	72,250	80,142	76,004	69,555	80,688	88,278	93,366	79,595	63,940	84,861	940,658
	運賃	112,316,286	116,205,109	103,308,943	120,311,362	114,303,661	102,548,074	119,347,214	136,455,115	142,590,696	119,683,479	94,464,821	127,472,761	1,409,007,521
対前年度増減	台数	4,349	15,285	4,158	△ 4,630	13,646	7,583	7,060	△ 1,421	△ 1,495	1,826	13,997	10,941	71,299
	比率	105.8%	120.0%	105.8%	94.2%	118.0%	110.9%	108.7%	98.4%	98.4%	102.3%	121.9%	112.9%	107.6%
運賃(税抜)	増減	7,135,102	22,794,929	10,539,214	△ 6,982,656	21,435,886	12,720,652	16,284,918	△ 2,070,708	△ 2,549,020	4,196,688	22,891,292	19,205,580	125,601,877
	比率	106.4%	119.6%	110.2%	94.2%	118.8%	112.4%	113.6%	98.5%	98.2%	103.5%	124.2%	115.1%	108.9%

3-② 車両実績対前年度比較（車種区分別）

令和5年3月末現在（単位：台数）

車種区分	年度	現金	後納	クーポン	コンビニ	回数券		回数券計	合計
						6枚綴り	36・42枚綴り		
3m未満 1,070円	3	269	0	0	0	390	0	390	659
	4	396	0	0	0	680	0	680	1,076
	対前年度比較	127	0	0	0	290	0	290	417
3m以上4m未満 1,400円	3	272,739	1,178	32	19,256	52,951	192,169	245,120	538,325
	4	300,535	895	42	19,578	51,375	207,104	258,479	579,529
	対前年度比較	27,796	△ 283	10	322	△ 1,576	14,935	13,359	41,204
4m以上5m未満 1,950円	3	202,927	2,530	116	9,554	31,593	117,713	149,306	364,433
	4	232,979	2,010	152	9,501	30,697	116,924	147,621	392,263
	対前年度比較	30,052	△ 520	36	△ 53	△ 896	△ 789	△ 1,685	27,830
5m以上6m未満 2,390円	3	4,382	307	27	50	5,683	0	5,683	10,449
	4	5,253	332	71	107	5,896	0	5,896	11,659
	対前年度比較	871	25	44	57	213	0	213	1,210
6m以上7m未満 2,670円	3	2,101	3,664	100	97	5,833	0	5,833	11,795
	4	2,456	3,709	214	108	4,984	0	4,984	11,471
	対前年度比較	355	45	114	11	△ 849	0	△ 849	△ 324
7m以上8m未満 3,540円	3	930	746	2	0	2,418	0	2,418	4,096
	4	950	475	5	0	2,838	0	2,838	4,268
	対前年度比較	20	△ 271	3	0	420	0	420	172
8m以上9m未満 4,490円	3	675	3,620	94	0	2,700	0	2,700	7,089
	4	698	3,490	254	0	1,638	0	1,638	6,080
	対前年度比較	23	△ 130	160	0	△ 1,062	0	△ 1,062	△ 1,009
9m以上10m未満 5,480円	3	333	67	4	0	312	0	312	716
	4	284	76	5	0	601	0	601	966
	対前年度比較	△ 49	9	1	0	289	0	289	250
10m以上11m未満 6,480円	3	45	177	0	0	126	0	126	348
	4	24	161	1	0	30	0	30	216
	対前年度比較	△ 21	△ 16	1	0	△ 96	0	△ 96	△ 132
11m以上12m未満 7,430円	3	224	563	1,067	0	894	0	894	2,748
	4	735	549	1,867	0	1,278	0	1,278	4,429
	対前年度比較	511	△ 14	800	0	384	0	384	1,681
12m以上 1m増すごとに860円	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	対前年度比較	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	3	484,625	12,852	1,442	28,957	102,900	309,882	412,782	940,658
	4	544,310	11,697	2,611	29,294	100,017	324,028	424,045	1,011,957
	対前年度比較	59,685	△ 1,155	1,169	337	△ 2,883	14,146	11,263	71,299

3-③ 車両実績対前年度比較 (売上区分別)

令和5年3月末現在 (単位: 台数)

売上区分	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
1. 現金	3	36,000	40,360	35,494	41,298	40,454	33,824	42,225	48,662	48,601	42,469	31,489	43,749	484,625
	4	40,032	51,518	37,402	38,983	51,051	39,541	47,858	47,619	48,715	46,399	42,687	52,505	544,310
	対前年度比較	4,032	11,158	1,908	△ 2,315	10,597	5,717	5,633	△ 1,043	114	3,930	11,198	8,756	59,685
2. 後納	3	1,124	1,086	982	1,059	941	936	1,104	1,303	1,174	1,016	981	1,146	12,852
	4	1,043	1,001	940	941	987	968	945	1,147	1,022	903	869	931	11,697
	対前年度比較	△ 81	△ 85	△ 42	△ 118	46	32	△ 159	△ 156	△ 152	△ 113	△ 112	△ 215	△ 1,155
3. クーポン	3	55	44	15	86	20	13	179	480	317	88	21	124	1,442
	4	115	188	160	123	53	193	345	460	353	99	162	360	2,611
	対前年度比較	60	144	145	37	33	180	166	△ 20	36	11	141	236	1,169
4. コンビニ	3	2,298	2,391	2,257	2,684	2,643	1,986	2,577	2,677	2,887	2,128	1,826	2,603	28,957
	4	2,456	2,744	2,314	2,357	3,165	1,958	2,645	2,375	2,639	2,133	2,118	2,390	29,294
	対前年度比較	158	353	57	△ 327	522	△ 28	68	△ 302	△ 248	5	292	△ 213	337
5. 6枚回数券	3	9,042	8,429	8,847	9,246	8,300	7,920	8,662	8,372	9,877	8,022	7,087	9,096	102,900
	4	8,662	8,244	8,499	8,076	8,438	7,860	8,613	7,914	9,253	7,859	7,531	9,068	100,017
	対前年度比較	△ 380	△ 185	△ 348	△ 1,170	138	△ 60	△ 49	△ 458	△ 624	△ 163	444	△ 28	△ 2,883
6. 4枚回数券	3	27,090	24,030	24,655	25,769	23,646	24,906	25,941	26,784	30,510	25,872	22,536	28,143	309,882
	4	27,650	27,930	27,093	25,032	25,956	26,648	27,342	27,342	29,889	24,028	24,570	30,548	324,028
	対前年度比較	560	3,900	2,438	△ 737	2,310	1,742	1,401	558	△ 621	△ 1,844	2,034	2,405	14,146
合 計	3	75,609	76,340	72,250	80,142	76,004	69,585	80,688	88,278	93,366	79,595	63,940	84,861	940,658
	4	79,958	91,625	76,408	75,512	89,650	77,168	87,748	86,857	91,871	81,421	77,937	95,802	1,011,957
	対前年度比較	4,349	15,285	4,158	△ 4,630	13,646	7,583	7,060	△ 1,421	△ 1,495	1,826	13,997	10,941	71,299

【参考】年度別車両輸送台数（航海日誌から）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30	106,824	117,357	96,717	114,565	134,334	102,349	112,010	110,544	114,578	109,162	96,185	114,015	1,328,640
深夜便での輸送台数	(4,511)	(5,239)	(4,391)	(4,962)	(5,473)	(4,371)	(4,733)	(4,176)	(4,962)	(4,475)	(3,731)	(4,400)	(55,424)
元	106,919	114,517	96,163	98,982	116,565	95,938	97,123	96,094	102,224	93,502	84,417	84,092	1,186,536
深夜便での輸送台数	(4,409)	(4,858)	(4,290)	(4,627)	(4,958)	(4,047)	(4,322)	(3,770)	(4,360)	(3,714)	(3,444)	(3,468)	(50,267)
2	57,127	63,487	69,286	66,411	89,954	77,240	84,649	92,785	88,796	71,792	67,454	82,726	911,707
深夜便での輸送台数	(2,626)	(3,163)	(3,467)	(3,360)	(4,131)	(3,351)	(3,551)	(3,452)	(3,406)	(2,972)	(2,927)	(3,686)	(40,092)
3	72,858	77,888	70,785	79,751	77,257	68,956	81,414	88,370	91,754	79,934	65,060	84,857	938,884
深夜便での輸送台数	(3,677)	(3,665)	(3,190)	(3,515)	(3,094)	(2,761)	(3,591)	(3,652)	(3,777)	(3,143)	(2,363)	(3,036)	(39,464)
4	78,272	91,377	75,416	76,842	92,347	76,254	89,249	88,539	91,519	84,190	79,531	94,048	1,017,584
深夜便での輸送台数	(3,536)	(3,758)	(3,426)	(3,380)	(3,781)	(3,116)	(3,695)	(3,273)	(3,782)	(3,350)	(2,966)	(3,796)	(41,859)
30	100.1	97.6	99.4	86.4	86.8	93.7	86.7	86.9	89.2	85.7	87.8	73.8	89.3
深夜便での輸送台数	(97.7)	(92.7)	(97.7)	(93.2)	(90.6)	(92.6)	(91.3)	(90.3)	(87.9)	(83.0)	(92.3)	(78.8)	(90.7)
元	53.4	55.4	72.1	67.1	77.2	80.5	87.2	96.6	86.9	76.8	79.9	98.4	76.8
深夜便での輸送台数	(59.6)	(65.1)	(80.8)	(72.6)	(83.3)	(82.8)	(82.2)	(91.6)	(78.1)	(80.0)	(85.0)	(106.3)	(79.8)
2	127.5	122.7	102.2	120.1	85.9	89.3	96.2	95.2	103.3	111.3	96.5	102.6	103.0
深夜便での輸送台数	(140.0)	(115.9)	(92.0)	(104.6)	(74.9)	(82.4)	(101.1)	(105.8)	(110.9)	(105.8)	(80.7)	(82.4)	(98.4)
3	107.4	117.3	106.5	96.4	119.5	110.6	109.6	100.2	99.7	105.3	122.2	110.8	108.4
深夜便での輸送台数	(96.2)	(102.5)	(107.4)	(96.2)	(122.2)	(112.9)	(102.9)	(89.6)	(100.1)	(106.6)	(125.5)	(125.0)	(106.1)

※船員によるカウント（航海日誌から）

※（ ）の深夜便運輸での輸送台数は内書き

4 手荷物・小荷物業務実績（令和4年度 月別）

種別	月別												合計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
手荷物	現	840	1,036	832	755	941	888	1,060	901	931	784	838	976	10,782
	11枚綴回数券	5	4	3	6	6	7	3	10	6	8	9	8	75
	36枚綴回数券	24	24	25	31	24	22	37	29	25	26	22	25	314
	定期券	28	53	36	42	37	34	43	38	33	41	32	37	454
	現	825	1,559	524	612	892	782	1,120	835	511	445	456	851	9,412
	11枚綴回数券	0	0	0	2	3	7	2	2	1	2	0	0	21
	36枚綴回数券	9	5	1	7	7	1	9	7	8	4	5	7	70
	定期券	0	3	3	8	1	1	3	2	2	2	4	3	32
	現	476	1,226	250	266	430	376	651	451	250	217	179	342	5,114
	11枚綴回数券	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
36枚綴回数券	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
定期券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合計	4,520	7,676	4,575	5,589	5,378	4,731	6,853	5,651	4,729	4,786	4,344	5,364	64,496	
前年度	5,584	6,512	5,678	6,192	5,163	6,403	6,936	6,633	5,374	5,481	4,581	6,063	70,600	
増減	△ 764	1,164	△ 1,103	△ 603	215	△ 1,672	△ 83	△ 982	△ 645	△ 695	△ 237	△ 699	△ 6,104	
比率	86.3%	117.9%	80.6%	90.3%	104.2%	73.9%	98.8%	85.2%	88.9%	87.3%	94.8%	88.5%	91.4%	
現	993	612	600	721	839	618	1,155	843	723	624	663	1,340	9,731	
回数券	3	4	4	2	4	5	10	3	3	7	5	4	54	
定期券	1	1	1	3	0	0	1	2	1	1	1	0	12	
合計	1,193	862	850	971	1,039	868	1,705	1,093	885	1,024	963	1,540	12,993	
前年度	1,061	1,211	600	692	1,231	1,405	1,375	1,073	868	822	839	1,296	12,473	
増減	132	△ 349	250	279	△ 192	△ 537	330	20	17	202	124	244	520	
比率	112.4%	71.2%	141.7%	140.3%	84.4%	61.8%	124.0%	101.9%	102.0%	124.6%	114.8%	118.3%	104.2%	
10 kg 以下	75	63	62	61	71	113	69	69	114	211	60	61	70	1,030
10 kg をこえ 20 kg 以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20 kg をこえ 30 kg 以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	75	63	62	61	71	113	69	69	114	211	60	61	70	1,030
前年度	116	65	100	61	64	62	62	62	67	110	66	63	63	899
増減	△ 41	△ 2	△ 38	0	7	51	7	7	47	101	△ 6	△ 2	7	131
比率	64.7%	96.9%	62.0%	100.0%	110.9%	182.3%	111.3%	170.1%	191.8%	90.9%	△ 9.1%	96.8%	111.1%	114.6%
手荷物・小荷物重量合計	506,610.0	785,470.0	475,120.0	578,930.0	559,290.0	491,590.0	720,090.0	588,100.0	492,710.0	499,680.0	454,270.0	567,900.0	6,719,760.0	
当年度分（税込）	1,585,200	2,553,760	1,327,750	1,498,550	1,643,310	1,411,810	2,181,820	1,704,210	1,378,890	1,335,110	1,246,870	1,691,730	19,559,010	
前年度分（税込）	1,721,870	2,003,990	1,499,330	1,748,210	1,562,920	1,934,160	2,175,120	1,967,930	1,563,550	1,502,890	1,307,170	1,806,110	20,793,250	
増減	△ 136,670	549,770	△ 171,580	△ 249,660	80,390	△ 522,350	6,700	△ 263,720	△ 184,660	△ 167,780	△ 60,300	△ 114,380	△ 1,234,240	
比率	92.1%	127.4%	88.6%	85.7%	105.1%	73.0%	100.3%	86.6%	88.2%	88.8%	95.4%	93.7%	94.1%	

※手荷物・小荷物重量合計は、単車の合計延台数×100kg、自転車の合計延台数×20kg及び小荷物の合計延台数×10kgで集計した。

5 販売実績

① クーポン

年 度	旅 客		車 両		収 益 計
	人 数	収 益	台 数	収 益	
30年度	人 139,230	円 18,975,552	台 4,746	円 25,559,797	円 44,535,349
元年度	人 110,995	円 16,486,697	台 4,087	円 23,112,000	円 39,598,697
2年度	人 27,376	円 3,891,790	台 1,155	円 7,337,050	円 11,228,840
3年度	人 40,589	円 5,982,400	台 1,442	円 10,193,140	円 16,175,540
4年度	人 61,852	円 9,970,510	台 2,611	円 16,075,290	円 26,045,800

② コンビニエンスストアチケット

年 度	旅 客				車 両						収 益 計
	大人	小人	計	収 益	3～4m	4～5m	5～6m	6～7m	計	収 益	
30年度	人 68,039	人 12,285	人 80,324	円 11,065,800	台 28,499	台 17,118	台 209	台 242	台 46,068	円 56,328,779	円 67,394,579
元年度	人 57,265	人 9,954	人 67,219	円 10,524,510	台 25,348	台 14,119	台 183	台 133	台 39,783	円 52,090,290	円 62,614,800
2年度	人 20,773	人 5,366	人 26,139	円 4,544,510	台 19,128	台 9,074	台 65	台 64	台 28,331	円 41,212,027	円 45,756,537
3年度	人 21,225	人 4,619	人 25,844	円 4,482,450	台 19,256	台 9,554	台 50	台 97	台 28,957	円 42,245,880	円 46,728,330
4年度	人 23,204	人 6,572	人 29,776	円 4,963,550	台 19,578	台 9,501	台 107	台 108	台 29,294	円 42,550,660	円 47,514,210

※3m未満については3～4mに計上

③ 後納券

年 度	契約 社数	旅 客		車 両		収益計
		人 数	収 益	台 数	収 益	
30年度	社 41	人 100,689	円 11,292,781	台 20,740	円 48,926,159	円 60,218,940
元年度	社 35	人 74,983	円 11,230,821	台 18,770	円 51,588,469	円 62,819,290
2年度	社 35	人 36,330	円 4,952,836	台 14,765	円 39,712,990	円 44,665,826
3年度	社 35	人 30,125	円 4,533,797	台 12,852	円 31,366,965	円 35,900,762
4年度	社 37	人 31,386	円 4,681,140	台 11,697	円 29,514,488	円 34,195,628

④ 定期券

(単位：枚)

年度	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
30年度	通勤	743	748	762	763	729	725	759	722	710	750	696	777	8,884
	通学	157	126	119	153	117	141	142	126	118	159	126	110	1,594
	単車	57	99	50	25	41	49	64	46	57	59	25	49	621
	自転車	5	7	4	1	3	2	3	1	2	2	2	0	32
	計	962	980	935	942	890	917	968	895	887	970	849	936	11,131
元年度	通勤	705	700	691	744	742	857	388	355	497	715	661	690	7,745
	通学	154	105	134	160	138	139	94	100	103	145	124	71	1,467
	単車	53	57	58	56	50	54	45	49	43	56	41	49	611
	自転車	2	1	1	0	1	0	2	0	1	1	2	0	11
	計	914	863	884	960	931	1,050	529	504	644	917	828	810	9,834
2年度	通勤	671	532	685	691	660	649	710	666	608	665	605	693	7,835
	通学	130	118	121	130	123	217	119	107	102	133	100	91	1,491
	単車	47	54	53	48	56	57	51	55	52	54	54	49	630
	自転車	3	1	2	2	1	1	2	0	1	1	2	0	16
	計	851	705	861	871	840	924	882	828	763	853	761	833	9,972
3年度	通勤	649	601	583	661	609	651	616	602	576	621	586	638	7,393
	通学	160	120	114	140	106	148	132	105	113	127	112	103	1,480
	単車	48	55	56	49	51	51	49	56	42	54	43	55	609
	自転車	3	3	1	0	2	0	2	0	1	1	1	1	15
	計	860	779	754	850	768	850	799	763	732	803	742	797	9,497
4年度	通勤	624	618	619	631	635	616	614	597	561	634	588	643	7,380
	通学	143	131	131	155	114	113	133	112	93	130	105	96	1,456
	単車	28	56	39	50	38	35	46	40	35	43	36	41	487
	自転車	1	1	1	3	0	0	1	2	1	1	1	0	12
	計	796	806	790	839	787	764	794	751	690	808	730	780	9,335

※通勤・通学定期券は、19年度からラピカ定期券のため単位は「件」

【参考】

①「クーポン」とは. . .

当局と船車券契約を結ぶ旅行会社が、旅客及び車両について、フェリーを利用する場合に発券するチケット。

②「コンビニエンスストアチケット」とは. . .

旅客及び3m以上7m未満までの車両について、コンビニエンスストアで販売する割引チケット。

③「後納」とは. . .

当局と後納契約を結ぶ会社（運送会社、バス事業者等）が、旅客及び車両について、1ヶ月毎に後払精算するもの。

6 遊覧船運航実績の推移

① 納涼船（昭和53年度運航開始）

年度	運航日数	乗船券販売枚数			乗船者数
		大人券	小児券	合計	
30年度	25日	11,726枚	2,208枚	13,934枚	13,738人
元年度	26日	12,283枚	2,563枚	14,846枚	15,216人
2年度	—	—	—	—	—
3年度	—	—	—	—	—
4年度	—	—	—	—	—

※乗船者数には、幼児・招待者を含む。

※2年度～4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により運航中止。

※減船に伴い4年度をもって、事業廃止。

② 貸切船（昭和53年度運航開始）

年度	運航回数	乗船者数
30年度	24回	10,202人
元年度	19回	7,842人
2年度	1回	179人
3年度	4回	650人
4年度	15回	2,714人

③ 錦江湾魅力再発見クルーズ（平成25年度正式運航開始、令和3年度で事業廃止）

年度	運航回数	乗船者数	備考
30年度	6回	794人	春3回、秋3回
元年度	6回	892人	春3回、秋3回
2年度	—	—	—
3年度	—	—	—

※新型コロナウイルス感染症の影響により運航中止

※新型コロナウイルス感染症の影響により運航中止

※3年度をもって、事業廃止。

7 よりみちクルーズ船運航実績の推移（平成23年3月10日 本格運航開始）

	運航回数	旅客人員	車両台数	船上セミナー（再掲）			
				冬期		夏期（ジオキッズ）	
30年度	360回	20,121人	1,268台	10回	604人	4回	102人
元年度	358回	19,844人	1,557台	10回	594人	3回	106人
2年度	233回	9,314人	739台	—	—	3回	84人
3年度	319回	9,492人	821台	—	—	3回	77人
4年度	152回	9,682人	840台	—	—	3回	69人

※2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、4/15-7/31、2/15-3/7の期間

運航中止するとともに、船上セミナー夏期（ジオキッズ講座）を1回中止、また、荒天のため4回運航中止。

※3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、8/16-9/30の期間運航中止する

とともに、船上セミナー夏期（ジオキッズ講座）を1回中止。

※4年度から、土日祝日、夏休み期間等に運航。

※減船に伴い4年度をもって、事業廃止。

8 船舶の定期検査及び中間検査

(1) 検査の内容

① 定期検査

- ・船舶検査証書の有効期間（5年間）の満了前に受検する。
- ・次項の準備並びに海上試運転を行う。

[甲板部]

- (ア) 船体を入渠し、付着した海草類等を除去
- (イ) 舵の取り外し
- (ウ) 清水タンク、バラストタンクを開放し、内容物を排出
- (エ) 船底主要部の錆落とし及び板厚測定
- (オ) 水密扉、防火扉等の閉鎖装置の効力試験
- (カ) 排水ポンプ・弁箱等の開放、ストーム弁・シーチェストの開放効力試験
- (キ) 錨、錨鎖及び係船用索を適当な場所に陳列
- (ク) 救命設備（シューター、救命浮器）の効力テスト
消防設備の陳列並びに効力テスト
- (ケ) 航海要具の取り外し、陳列並びに効力テスト
- (コ) 甲板機械、揚錨機、キャプスタンの主要基部の開放、効力テスト

[機関部]

- (ア) 主機関開放
 - イ シリンダーカバー取り外し、ピストン、シリンダーライナーを取り出し冷却部検査できるよう開放
 - ロ クランクアームのデフレクション計測準備
 - ハ クランク軸受け、クランクピン軸受け、クランク軸とクランクアーム接合部の検査ができるよう準備
 - ニ 主機運転に直接関係のある船底弁等の開放
- (イ) プロペラ軸系
 - イ プロペラ中間軸受け上半、スラスト受け開放
 - ロ プロペラ軸、プロペラ取り外し
 - ハ 船尾管後端の軸受け及び張出し軸受けと軸との隙間測定準備
 - ニ クラッチの開放
- (ウ) 発電機関
 - イ 主機関の項と同様の準備
- (エ) 補機及び管装置
 - イ 吸水装置ポンプのプランジャー、ピストン、インペラ及び弁箱を開放
 - ロ 吸水、冷却及び潤滑油各装置のポンプ、弁箱を開放し、海水漉器、冷却器の内部を検査できるよう準備
 - ハ 空気圧縮機を開放
 - ニ 過給機及び送風機を開放
 - ホ 燃料油装置のポンプのプランジャー、歯車等の検査ができるよう開放し、油を排出
 - へ 船内電気設備の絶縁抵抗試験はじめ、各種効力テスト
 - ト 法定備品を陳列し、受検準備

② 中間検査（第一種）

- ・検査基準日の前後3月以内に受検する。
※「検査基準日」とは、船舶検査証書の有効期間が満了する日に相当する毎年の日
- ・定期検査時の準備項目より、次を削除した事項

[甲板部]

- (ア) 清水タンク、バラストタンクの開放検査
- (イ) 船底主要部の板厚計測
- (ウ) 揚錨機、キャプスタン、甲板機械の主要基部の開放検査

[機関部]

- (ア) 燃料タンク等の開放検査
- (イ) 空気タンク等の開放検査
- (ウ) クラッチの総分解検査

③ 受検に際しての留意事項

- ・主機・補機の開放検査及びプロペラ、プロペラ軸抜き出し検査に当たっては、九州運輸局鹿兒島運輸支局承認の継続検査書に基づき受検
- ・油水分離器については、5年毎の定期検査及び特別第一種中間検査時に開放受検

(2) 定期検査の時期

船 舶 名	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回
第十六櫻島丸	H10. 12 (1998. 12)	H15. 12 (2003. 12)	H20. 12 (2008. 12)	H25. 10 (2013. 10)	H30. 11 (2018. 11)	R 5. 11 (2023. 11) 予定	R10. 11 (2028. 11) 予定
第十八櫻島丸	H15. 2 (2003. 2)	H19. 12 (2007. 12)	H24. 11 (2012. 11)	H29. 12 (2017. 12)	R 4. 12 (2022. 12)	R 9. 12 (2027. 12) 予定	R14. 12 (2032. 12) 予定
桜 島 丸	H23. 2 (2011. 2)	H28. 1 (2016. 1)	R 3. 1 (2021. 1)	R 8. 1 (2026. 1) 予定	R13. 1 (2031. 1) 予定	R18. 1 (2036. 1) 予定	
第二櫻島丸	H27. 2 (2015. 2)	R 2. 2 (2020. 2)	R 7. 2 (2025. 2) 予定	R12. 2 (2030. 2) 予定	R17. 2 (2035. 2) 予定	R22. 2 (2040. 2) 予定	

※中間検査については毎年実施している。

第 4 章 財 務

1 令和4年度 船舶事業の決算概況

船舶事業の経営については、近年の桜島・大隅地域の人口減少や東九州自動車道の延伸等に加え、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、令和4年度は、前年度に比べ輸送量及び収益において一定の回復はみられたものの、依然としてコロナ前の水準には達しておらず、極めて厳しい経営状況が続いています。

このような中、よりみちクルーズ船の運航見直しなど経費削減に努めるとともに、国内外の誘客を図るため、新たに御船印めぐりプロジェクトへ参加したほか、公共交通利用喚起支援事業補助金等を活用し、桜島フェリーPR映像の制作や錦江湾クルージングの実証実験などに取り組みました。

(業務量)

輸送旅客人員は2,367,955人で、前年度に比べて374,482人(18.8%)の増、輸送車両台数は1,011,957台で、前年度に比べて71,299台(7.6%)の増となりました。

(財政状況等)

総収益は2,252,832,166円、総費用は2,605,398,675円となり、352,566,509円の純損失となりました。

収益は、旅客及び車両の輸送量増加により、運航収益が、180,120,888円(11.5%)の増、また、地方創生臨時交付金に係る一般会計補助金の増により、前年度と比べて379,509,838円(20.3%)増となりました。

費用は、燃料油価格高騰に伴い重油費や潤滑油費が増加し、経費削減に努めたものの、前年度に比べて26,587,883円(1.0%)の増となりました。

また、資本的収入は、一般会計補助金167,956,000円を受け入れました。

資本的支出は、建設改良費430,100円、企業債償還金237,170,334円、船舶建造年賦支払金98,742,096円の合計336,342,530円を支出しました。

2 損益勘定収支推移（税抜）

収益目別年度比較表

科目	年度	金額（円）				
		平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
船舶事業収益		2,323,869,917	2,299,222,337	1,947,655,383	1,873,322,328	2,252,832,166
営業収益		2,056,076,896	2,039,300,648	1,568,850,836	1,609,970,560	1,801,791,755
運航収益		2,006,843,727	1,986,723,914	1,529,815,277	1,570,361,498	1,750,482,386
旅客収益		407,137,583	409,025,738	254,247,943	269,039,530	331,123,705
手小荷物収益		17,712,454	18,047,815	17,963,181	18,904,957	17,780,747
車両収益		1,562,524,513	1,539,918,882	1,257,324,153	1,280,887,011	1,395,097,168
遊覧船収益		19,469,177	19,731,479	280,000	1,530,000	6,480,766
運航雑収益		31,560,298	35,021,532	24,317,713	24,615,198	34,275,778
附帯施設収益		17,672,871	17,555,202	14,717,846	14,993,864	17,033,591
営業外収益		236,824,206	236,307,253	289,399,927	258,748,859	448,769,446
受取利息		58,930	0	71,487	0	0
他会計負担金		16,508,000	15,965,000	15,869,000	15,537,000	14,570,000
他会計補助金		51,226,000	50,890,000	54,695,000	50,393,000	165,704,000
長期前受金戻入		163,417,594	163,938,510	164,730,359	165,344,644	221,181,321
雑収益		5,613,682	5,513,743	7,367,395	5,479,201	4,964,599
国庫補助金		0	0	46,666,686	21,995,014	42,349,526
特別利益		30,968,815	23,614,436	89,404,620	4,602,909	2,270,965
固定資産売却益		9,998	0	0	0	0
過年度損益修正益		4,630	234,000	0	1,277,909	105,065
その他特別利益		30,954,187	23,380,436	89,404,620	3,325,000	2,165,900

費用目別年度比較表

科目	年度	金額（円）				
		平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
船舶事業費		2,747,440,987	2,570,830,825	2,590,824,109	2,578,810,792	2,605,398,675
営業費用		2,489,992,012	2,535,186,881	2,546,814,139	2,557,507,221	2,572,011,703
旅客・車両航送取扱費		897,970	1,335,253	565,047	990,765	1,570,326
動力費		303,455,515	293,388,438	232,814,067	326,911,590	341,087,929
船舶運航費		863,278,834	885,756,383	865,801,361	834,121,728	814,732,186
安全運航管理費※		109,415,786	101,489,297	132,418,062	132,403,536	131,476,850
船舶修繕費		16,283,873	12,701,311	11,752,435	10,533,617	7,897,776
船舶検査費		205,001,834	210,878,436	211,901,060	200,997,622	210,638,837
業務費		296,482,859	292,444,896	287,350,789	297,397,695	312,515,405
営業費		63,944,855	62,091,452	54,001,545	51,900,526	50,886,084
遊覧船運航費		16,433,699	15,910,693	1,028,900	50,800	3,198,799
航路附属施設管理費		62,011,037	58,322,284	88,704,816	55,679,772	58,891,905
一般管理費		196,136,796	245,958,703	223,757,953	209,456,017	205,144,322
減価償却費		356,644,202	354,712,047	436,432,634	437,005,153	433,670,666
資産減耗費		4,752	197,688	285,470	58,400	300,618
営業外費用		19,854,328	19,219,343	29,260,319	19,516,653	30,407,090
支払利息		18,598,878	18,818,315	18,937,002	17,752,040	17,661,506
雑支出		1,255,450	401,028	10,323,317	1,764,613	12,745,584
特別損失		237,594,647	16,424,601	14,749,651	1,786,918	2,979,882
過年度損益修正損		16,895,903	232,215	58,110	296,918	2,979,882
その他特別損失		220,698,744	16,192,386	14,691,541	1,490,000	0

（注）※は令和元年度まで運航管理費

構 成 比 (%)					対 前 年 度 比 (%)				
平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	93.1	98.9	84.7	96.2	120.3
88.5	88.7	80.5	85.9	80.0	100.9	99.2	76.9	102.6	111.9
86.3	86.4	78.5	83.8	77.7	101.0	99.0	77.0	102.7	111.5
17.5	17.8	13.0	14.3	14.7	102.5	100.5	62.2	105.8	123.1
0.8	0.8	0.9	1.0	0.8	101.9	101.9	99.5	105.2	94.1
67.2	67.0	64.6	68.4	61.9	100.7	98.6	81.6	101.9	108.9
0.8	0.8	0.0	0.1	0.3	90.6	101.3	1.4	546.4	423.6
1.4	1.5	1.2	1.3	1.5	109.3	111.0	69.4	101.2	139.2
0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	78.1	99.3	83.8	101.9	113.6
10.2	10.3	14.9	13.8	19.9	104.8	99.8	122.5	89.4	173.4
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.1	皆 減	皆 増	皆 減	—
0.7	0.7	0.8	0.8	0.6	100.8	96.7	99.4	97.9	93.8
2.2	2.2	2.8	2.7	7.4	103.5	99.3	107.5	92.1	328.8
7.0	7.1	8.5	8.8	9.8	106.4	100.3	100.5	100.4	133.8
0.3	0.3	0.4	0.3	0.2	88.8	98.2	133.6	74.4	90.6
0.0	0.0	2.4	1.2	1.9	—	—	皆 増	47.1	192.5
1.3	1.0	4.6	0.3	0.1	13.3	76.3	378.6	5.1	49.3
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	皆 減	—	—	—
0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	5,054.0	皆 減	皆 増	8.2
1.3	1.0	4.6	0.2	0.1	1,334.2	75.5	382.4	3.7	65.1

構 成 比 (%)					対 前 年 度 比 (%)				
平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	105.9	93.6	100.8	99.5	101.0
90.6	98.6	98.3	99.2	98.7	97.9	101.8	100.5	100.4	100.6
0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	88.7	148.7	42.3	175.3	158.5
11.0	11.4	9.0	12.7	13.1	113.3	96.7	79.4	140.4	104.3
31.4	34.5	33.4	32.4	31.3	101.0	102.6	97.7	96.3	97.7
4.0	3.9	5.1	5.1	5.0	100.4	92.8	130.5	100.0	99.3
0.6	0.5	0.5	0.4	0.3	131.0	78.0	92.5	89.6	75.0
7.5	8.2	8.2	7.8	8.1	105.4	102.9	100.5	94.9	104.8
10.8	11.4	11.1	11.5	12.0	103.2	98.6	98.3	103.5	105.1
2.3	2.4	2.1	2.0	1.9	100.4	97.1	87.0	96.1	98.0
0.6	0.6	0.0	0.0	0.1	97.8	96.8	6.5	4.9	6,296.8
2.3	2.3	3.4	2.2	2.3	65.6	94.1	152.1	62.8	105.8
7.1	9.6	8.6	8.1	7.9	73.0	125.4	91.0	93.6	97.9
13.0	13.8	16.9	17.0	16.6	95.8	99.5	123.0	100.1	99.2
0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	30.1	4,160.1	144.4	20.5	514.8
0.7	0.8	1.1	0.7	1.2	115.6	96.8	152.2	66.7	155.8
0.7	0.8	0.7	0.7	0.7	108.9	101.2	100.6	93.7	99.5
0.0	0.0	0.4	0.0	0.5	1,417.9	31.9	2,574.2	17.1	722.3
8.7	0.6	0.6	0.1	0.1	711.3	6.9	89.8	12.1	166.8
0.6	0.0	0.0	0.0	0.1	105.0	1.4	25.0	511.0	1,003.6
8.1	0.6	0.6	0.1	0.0	1,275.3	7.3	90.7	10.1	皆 減

3 資本勘定収支推移（税込）

収入

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)						
	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
資本的収入	659,874,002	1,540,964,000	125,459,000	123,851,000	167,956,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	68.0	233.5	8.1	98.7	135.6
補助金	117,874,000	122,564,000	125,459,000	123,851,000	167,956,000	17.9	8.0	100.0	100.0	100.0	143.5	104.0	102.4	98.7	135.6
企業債	542,000,000	1,418,400,000	0	0	0	82.1	92.0	0.0	0.0	0.0	64.0	261.7	皆減	—	—
固定資産売却代金	2	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	皆減	—	—	—

支出

年度 科目	金額 (円)				構成比 (%)				対前年度比 (%)						
	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
資本的支出	851,730,825	1,734,546,848	258,739,762	247,702,816	336,342,530	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	70.6	203.6	14.9	95.7	135.8
建設改良費	615,983,089	1,489,418,293	12,331,000	0	430,100	72.3	85.9	4.8	0.0	0.1	61.7	241.8	0.8	皆減	皆増
企業償還金	137,005,640	146,386,459	147,666,666	148,960,720	237,170,334	16.1	8.4	57.1	60.1	70.5	125.7	106.8	100.9	100.9	159.2
船舶建造年賦支払金	98,742,096	98,742,096	98,742,096	98,742,096	98,742,096	11.6	5.7	38.1	39.9	29.4	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

4 損益計算比較

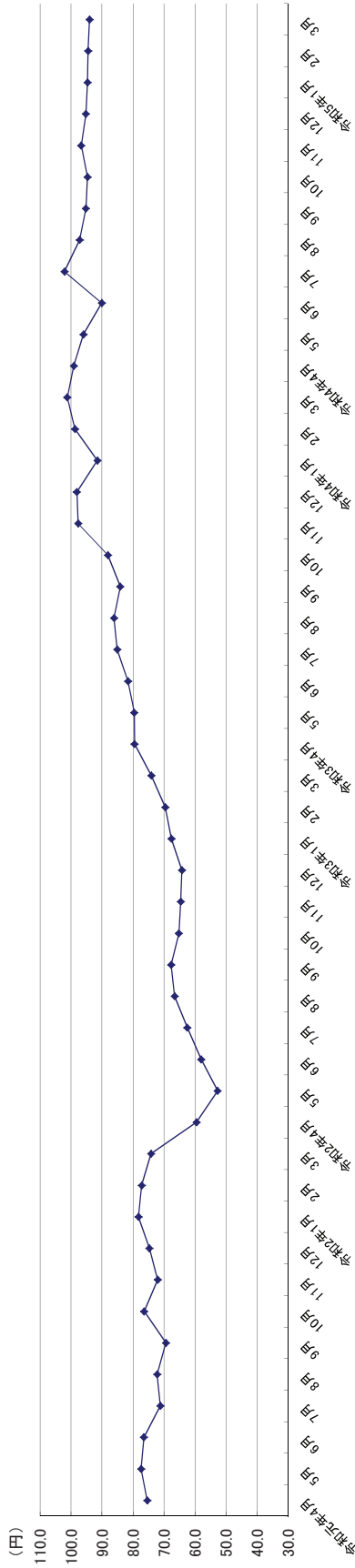
年度 項目	金額 (円)					対前年度比 (%)				
	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
1 営業収益	2,056,076,896	2,039,300,648	1,568,850,836	1,609,970,560	1,801,791,755	100.9	99.2	76.9	102.6	111.9
2 営業費用	2,489,992,012	2,535,186,881	2,546,814,139	2,557,507,221	2,572,011,703	97.9	101.8	100.5	100.4	100.6
営業損益	△ 433,915,116	△ 495,886,233	△ 977,963,303	△ 947,536,661	△ 770,219,948	—	—	—	—	—
3 営業外収益	236,824,206	236,307,253	289,399,927	258,748,859	448,769,446	104.8	99.8	122.5	89.4	173.4
4 営業外費用	19,854,328	19,219,343	29,260,319	19,516,653	30,407,090	115.6	96.8	152.2	66.7	155.8
経常損益	△ 216,945,238	△ 278,798,323	△ 717,823,695	△ 708,304,455	△ 351,857,592	—	—	—	—	—
5 特別利益	30,968,815	23,614,436	89,404,620	4,602,909	2,270,965	13.3	76.3	378.6	5.1	49.3
6 特別損失	237,594,647	16,424,601	14,749,651	1,786,918	2,979,882	711.3	6.9	89.8	12.1	166.8
当年度純損益	△ 423,571,070	△ 271,608,488	△ 643,168,726	△ 705,488,464	△ 352,566,509	—	—	—	—	—

5 費用構成比較

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %	金額 円	比率 %
船舶事業費	2,747,440,987	100.0	2,570,830,825	100.0	2,590,824,109	100.0	2,578,810,792	100.0	2,605,398,675	100.0
営業費用	2,489,992,012	90.6	2,535,186,881	98.6	2,546,814,139	98.3	2,557,507,221	99.2	2,572,011,703	98.7
人件費	1,159,121,763	42.2	1,198,904,030	46.6	1,217,603,217	47.0	1,181,110,153	45.8	1,153,761,039	44.3
動力費	304,082,597	11.0	294,160,138	11.5	233,164,411	9.0	327,148,381	12.7	341,512,070	13.1
修繕費	198,033,497	7.2	182,748,582	7.1	210,772,509	8.1	175,883,968	6.8	189,007,036	7.3
その他物件費	472,109,953	17.2	504,662,084	19.6	448,841,368	17.3	436,359,566	16.9	454,060,892	17.4
減価償却費	356,644,202	13.0	354,712,047	13.8	436,432,634	16.9	437,005,153	17.0	433,670,666	16.6
営業外費用	19,854,328	0.7	19,219,343	0.8	29,260,319	1.1	19,516,653	0.7	30,407,090	1.2
特別損失	237,594,647	8.7	16,424,601	0.6	14,749,651	0.6	1,786,918	0.1	2,979,882	0.1

【参考】A 重油購入価格の推移

(1) 購入単価の推移 (税抜)



(2) 年間消費量及び平均単価 (金額は税抜)

令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			
月	単価(円)	消費量(t)	金額(円)	単価(円)	消費量(t)	金額(円)	単価(円)	消費量(t)	金額(円)	単価(円)	消費量(t)	金額(円)
4月	75.4	302,000	22,541,876	59.5	278,000	16,329,720	79.5	300,000	23,622,627	99.1	279,000	27,438,060
5月	77.4	329,000	25,215,753	52.7	266,000	13,816,040	79.6	255,000	20,104,200	96.0	262,000	24,952,880
6月	76.5	335,000	25,374,093	58.0	312,000	17,858,880	81.6	320,000	25,868,800	90.1	317,000	28,320,780
7月	71.2	339,000	23,884,528	62.5	296,000	18,275,040	85.1	319,000	26,905,087	102.1	292,000	29,592,480
8月	72.2	363,000	25,948,228	66.6	294,000	19,356,960	86.1	316,000	26,967,440	97.2	307,000	29,607,680
9月	69.4	303,000	20,800,902	67.7	328,000	21,956,927	84.1	302,000	25,168,680	95.2	312,000	29,465,880
10月	76.4	385,000	29,123,785	65.2	287,000	18,494,280	88.1	264,000	23,057,760	94.7	269,000	25,275,260
11月	72.0	269,000	19,164,156	64.6	279,000	17,811,360	97.7	319,000	30,923,860	96.7	293,000	28,111,020
12月	74.7	315,000	23,291,100	64.2	312,000	19,793,280	98.1	321,000	31,247,396	95.2	301,000	28,427,669
1月	78.2	318,000	24,626,516	67.6	296,000	19,784,640	91.5	283,000	25,679,420	94.7	286,000	26,866,840
2月	77.2	315,000	24,078,600	69.6	303,000	20,858,520	98.7	328,000	32,124,320	94.5	306,000	28,684,440
3月	74.2	349,000	25,630,560	74.1	318,000	23,322,120	101.2	303,000	30,433,320	94.0	297,000	27,692,880
合計		3,922,000	289,680,097		3,569,000	227,657,767		3,630,000	322,102,910		3,521,000	334,435,869
年度平均単価	73,860 円			年度平均単価	63,788 円			年度平均単価	88,734 円			94,983 円
対前年度比			対前年度比			対前年度比			対前年度比			
差(増減)			差(増減)			差(増減)			差(増減)			
消費量	△2,000 t	99.95%	△353,000 t	91.00%	△1,000 t	101.71%	△109,000 t	97.00%				
平均単価	△2,145円	97.18%	△10,072円	86.36%	24,946円	139.11%	6,249円	107.04%				
金額	△8,563,928 円	97.13%	△62,022,330 円	78.59%	94,445,143 円	141.49%	12,332,959 円	103.83%				

※各月の単価には地球環境対策税の上乗せ分0.76円を含むが、金額は定期航路に使用した分について0.76円を差し引いている。

6 貸借対照表比較 資 産 の 部

勘 定 科 目	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
	(平成31年3月31日)	(令和2年3月31日)	(令和3年3月31日)
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 船 舶 (帳簿原価)	7,386,876,178	7,386,876,178	7,386,876,178
減価償却累計額	4,445,928,892	4,688,784,275	4,931,544,658
残高 (帳簿価額)	2,940,947,286	2,698,091,903	2,455,331,520
ロ 土 地	714,597,368	714,597,368	714,597,368
ハ 建 物	1,339,696,947	1,484,974,825	1,484,904,152
減価償却累計額	92,084,663	134,458,754	185,772,413
残 高	1,247,612,284	1,350,516,071	1,299,131,739
ニ 構 築 物	1,652,187,237	2,855,918,954	2,822,964,101
減価償却累計額	703,180,831	610,228,103	672,962,682
残 高	949,006,406	2,245,690,851	2,150,001,419
ホ 接 岸 施 設	225,212,684	506,003,034	506,003,034
減価償却累計額	213,952,051	213,952,051	220,537,629
残 高	11,260,633	292,050,983	285,465,405
ヘ 機 械 及 び 装 置	529,401,015	941,803,202	933,746,992
減価償却累計額	179,060,026	197,010,702	230,785,617
残 高	350,340,989	744,792,500	702,961,375
ト 車 両 運 搬 具	14,336,660	14,336,660	14,336,660
減価償却累計額	12,593,963	12,905,075	13,216,187
残 高	1,742,697	1,431,585	1,120,473
チ 工 具、器 具 及 び 備 品	80,953,624	90,380,252	96,580,252
減価償却累計額	41,336,928	50,511,085	55,759,944
残 高	39,616,696	39,869,167	40,820,308
リ 建 設 仮 勘 定	827,978,487	0	0
有形固定資産合計	7,083,102,846	8,087,040,428	7,649,429,607
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権	290,768	290,768	80,000
無形固定資産合計	290,768	290,768	80,000
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
イ そ の 他 投 資	150,000	150,000	150,000
投資その他の資産合計	150,000	150,000	150,000
固 定 資 産 合 計	7,083,543,614	8,087,481,196	7,649,659,607
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金	1,032,023,372	1,725,907,592	420,310,027
(2) 未 収 金	46,279,640	97,834,672	94,326,452
(3) 貯 蔵 品	23,921,777	22,719,588	21,562,732
(4) 保管預り有価証券	3,000,000	3,000,000	3,000,000
流 動 資 産 合 計	1,105,224,789	1,849,461,852	539,199,211
資 産 合 計	8,188,768,403	9,936,943,048	8,188,858,818

(単位：円)

令和3年度末 (令和4年3月31日)	令和4年度末 (令和5年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
7,386,876,178	7,386,876,178	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
5,174,305,041	5,417,065,424	105.8	105.5	105.2	104.9	104.7
2,212,571,137	1,969,810,754	92.4	91.7	91.0	90.1	89.0
714,597,368	714,597,368	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1,484,904,152	1,484,904,152	82.2	110.8	100.0	100.0	100.0
237,153,211	288,533,054	37.7	146.0	138.2	127.7	121.7
1,247,750,941	1,196,371,098	90.0	108.2	96.2	96.0	95.9
2,822,964,101	2,822,964,101	93.4	172.9	98.8	100.0	100.0
757,844,405	840,303,998	91.6	86.8	110.3	112.6	110.9
2,065,119,696	1,982,660,103	94.9	236.6	95.7	96.1	96.0
506,003,034	506,003,034	100.0	224.7	100.0	100.0	100.0
227,123,207	233,708,785	100.0	100.0	103.1	103.0	102.9
278,879,827	272,294,249	100.0	2,593.6	97.7	97.7	97.6
933,746,992	933,746,992	74.4	177.9	99.1	100.0	100.0
271,739,437	312,674,849	54.5	110.0	117.1	117.7	115.1
662,007,555	621,072,143	91.6	212.6	94.4	94.2	93.8
14,336,660	10,777,660	100.2	100.0	100.0	100.0	75.2
13,513,699	10,199,827	102.4	102.5	102.4	102.3	75.5
822,961	577,833	86.9	82.1	78.3	73.4	70.2
95,412,252	94,362,252	84.8	111.6	106.9	98.8	98.9
64,795,683	72,909,412	86.9	122.2	110.4	116.2	112.5
30,616,569	21,452,840	82.6	100.6	102.4	75.0	70.1
0	0	295.7	皆減	—	—	—
7,212,366,054	6,778,836,388	101.1	114.2	94.6	94.3	94.0
80,000	80,000	100.0	100.0	27.5	100.0	100.0
80,000	80,000	100.0	100.0	27.5	100.0	100.0
150,000	150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
150,000	150,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
7,212,596,054	6,779,066,388	101.1	114.2	94.6	94.3	94.0
292,633,336	326,862,664	75.5	167.2	24.4	69.6	111.7
49,346,619	84,573,636	152.9	211.4	96.4	52.3	171.4
22,586,159	21,097,410	91.3	95.0	94.9	104.7	93.4
3,000,000	3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
367,566,114	435,533,710	77.5	167.3	29.2	68.2	118.5
7,580,162,168	7,214,600,098	97.1	121.3	82.4	92.6	95.2

負 債 の 部

勘 定 科 目	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
	(平成31年3月31日)	(令和2年3月31日)	(令和3年3月31日)
3 固 定 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	3,840,361,732	5,119,265,491	4,978,503,408
ロ その他の企業債	74,557,691	66,387,266	58,188,629
企 業 債 合 計	3,914,919,423	5,185,652,757	5,036,692,037
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	442,066,659	467,065,304	557,912,894
ロ 修繕引当金	70,418,984	3,385,347	3,385,347
ハ 特別修繕引当金	32,900,000	35,200,000	38,300,000
引 当 金 合 計	545,385,643	505,650,651	599,598,241
(3) その他固定負債			
イ 船舶建造年賦支払金	850,948,388	738,131,024	625,313,660
固 定 負 債 合 計	5,311,253,454	6,429,434,432	6,261,603,938
4 流 動 負 債			
(1) 企 業 債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	138,244,150	139,496,241	140,762,083
ロ その他の企業債	8,142,309	8,170,425	8,198,637
企 業 債 合 計	146,386,459	147,666,666	148,960,720
(2) 未 払 金	157,166,795	1,108,189,849	202,732,527
(3) 預 り 金	8,183,108	9,132,416	8,368,545
(4) 前 受 金	2,714,000	3,300,000	3,204,000
(5) 引 当 金			
イ 賞与引当金	81,388,000	82,333,000	87,111,000
(6) 預り有価証券	3,000,000	3,000,000	3,000,000
(7) その他流動負債			
イ 船舶建造年賦支払金	112,817,364	112,817,364	112,817,364
流 動 負 債 合 計	511,655,726	1,466,439,295	566,194,156
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金			
イ 国庫補助金	922,768,560	922,768,560	922,768,560
ロ 他会計補助金	815,885,252	932,506,516	1,051,937,556
ハ 船舶建造助成金	122,033,021	136,108,289	150,183,557
ニ その他助成金	0	0	0
ホ 受贈財産評価額	700,000	700,000	700,000
長 期 前 受 金 合 計	1,861,386,833	1,992,083,365	2,125,589,673
(2) 収 益 化 累 計 額			
イ 国庫補助金	△ 300,626,283	△ 344,692,167	△ 389,093,656
ロ 他会計補助金	△ 587,856,195	△ 713,383,199	△ 825,042,831
ハ 船舶建造助成金	△ 121,678,771	△ 135,754,039	△ 149,829,307
ニ その他助成金	0	0	0
ホ 受贈財産評価額	0	△ 209,790	△ 419,580
収 益 化 累 計 額 合 計	△ 1,010,161,249	△ 1,194,039,195	△ 1,364,385,374
繰 延 収 益 合 計	851,225,584	798,044,170	761,204,299
負 債 合 計	6,674,134,764	8,693,917,897	7,589,002,393

(単位：円)

令和3年度末 (令和4年3月31日)	令和4年度末 (令和5年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
4,749,560,020	4,463,691,900	111.7	133.3	97.3	95.4	94.0
469,961,683	746,706,329	皆 増	89.0	87.7	807.7	158.9
5,219,521,703	5,210,398,229	113.9	132.5	97.1	103.6	99.8
600,801,667	686,277,613	113.3	105.7	119.5	107.7	114.2
3,385,347	3,385,347	91.7	4.8	100.0	100.0	100.0
41,400,000	63,800,000	104.1	107.0	108.8	108.1	154.1
645,587,014	753,462,960	109.4	92.7	118.6	107.7	116.7
512,496,296	399,678,932	88.3	86.7	84.7	82.0	78.0
6,377,605,013	6,363,540,121	108.4	121.1	97.4	101.9	99.8
228,943,388	285,868,120	100.9	100.9	100.9	162.6	124.9
8,226,946	8,255,354	皆 増	100.3	100.3	100.3	100.3
237,170,334	294,123,474	106.8	100.9	100.9	159.2	124.0
132,882,098	123,850,135	45.5	705.1	18.3	65.5	93.2
8,167,472	8,534,957	196.3	111.6	91.6	97.6	104.5
3,420,000	3,270,000	86.2	121.6	97.1	106.7	95.6
82,865,000	83,994,000	101.2	101.2	105.8	95.1	101.4
3,000,000	3,000,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
112,817,364	112,817,364	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
580,322,268	629,589,930	74.5	286.6	38.6	102.5	108.5
922,768,560	922,768,560	99.2	100.0	100.0	100.0	100.0
1,169,869,559	1,327,650,281	116.0	114.3	112.8	111.2	113.5
164,258,825	178,334,093	113.0	111.5	110.3	109.4	108.6
0	0	皆 減	—	—	—	—
700,000	700,000	皆 増	100.0	100.0	100.0	100.0
2,257,596,944	2,429,452,934	106.8	107.0	106.7	106.2	107.6
△ 433,495,145	△ 477,894,342	115.3	114.7	112.9	111.4	110.2
△ 931,700,928	△ 1,093,245,154	127.0	121.4	115.7	112.9	117.3
△ 163,904,575	△ 177,979,843	113.1	111.6	110.4	109.4	108.6
0	0	皆 減	—	—	—	—
△ 629,370	△ 665,000	—	皆 増	200.0	150.0	105.7
△ 1,529,730,018	△ 1,749,784,339	121.5	118.2	114.3	112.1	114.4
727,866,926	679,668,595	93.4	93.8	95.4	95.6	93.4
7,685,794,207	7,672,798,646	102.7	130.3	87.3	101.3	99.8

資 本 の 部

勘 定 科 目	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
	(平成31年3月31日)	(令和2年3月31日)	(令和3年3月31日)
6 資 本 金			
(1) 資 本 金	1,775,474,580	1,775,474,580	1,775,474,580
資 本 金 合 計	1,775,474,580	1,775,474,580	1,775,474,580
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 国 庫 補 助 金	56,097,000	56,097,000	56,097,000
ロ 県 補 助 金	126,144,000	126,144,000	126,144,000
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	513,310	513,310	513,310
資 本 剰 余 金 合 計	182,754,310	182,754,310	182,754,310
(2) 欠 損 金			
イ 建 設 改 良 積 立 金	0	0	0
ロ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	△ 443,595,251	△ 715,203,739	△ 1,358,372,465
剰 余 金 合 計	△ 260,840,941	△ 532,449,429	△ 1,175,618,155
資 本 合 計	1,514,633,639	1,243,025,151	599,856,425
負 債 資 本 合 計	8,188,768,403	9,936,943,048	8,188,858,818

(単位：円)

令和3年度末 (令和4年3月31日)	令和4年度末 (令和5年3月31日)	対前年度末 (%)				
		平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
1,775,474,580	1,775,474,580	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1,775,474,580	1,775,474,580	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
56,097,000	56,097,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
126,144,000	126,144,000	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
513,310	513,310	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
182,754,310	182,754,310	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
0	0	皆減	—	—	—	—
△ 2,063,860,929	△ 2,416,427,438	509.1	161.2	189.9	151.9	117.1
△ 1,881,106,619	△ 2,233,673,128	—	204.1	220.8	160.0	118.7
△ 105,632,039	△ 458,198,548	78.1	82.1	48.3	△ 17.6	433.8
7,580,162,168	7,214,600,098	97.1	121.3	82.4	92.6	95.2

7 企業経営分析表

イ 財政状態

(単位：％、ポイント)

区分	年度	算式	対前年度増減						
			平成30	令和元	令和2	令和3			
1 流動比率	×100	流動資産	216.01	126.12	95.23	63.34	69.18	31.89	5.84
		流動負債							
2 固定比率	×100	固定資産	299.41	396.24	562.04	1,159.14	3,066.94	597.10	1,901.80
		自己資本							
3 固定長期適合率	×100	固定資産	92.27	95.48	100.35	105.04	102.95	2.09	△ 0.09
		資本合計 + 固定負債 + 繰延収益							
4 有形固定資産価値減価累計額	×100	有形固定資産価値減価累計額	50.66	44.49	47.64	50.94	54.20	3.15	3.26
		有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価							
5 船舶減価償却率	×100	船舶減価償却累計額	60.19	63.47	66.76	70.05	73.33	3.29	3.28
		償却対象資産のうち船舶の帳簿原価							
6 当座比率 (借仕掛対比率)	×100	現金預金 + (未収金 - 貸倒引当金)	210.75	124.37	90.89	58.93	65.35	△ 31.48	6.42
		流動負債							
7 負債比率	×100	負債合計	282.10	425.95	557.58	1,235.19	3,464.49	677.61	2,229.30
		自己資本							
8 流動負債比率	×100	流動負債	21.63	71.85	41.69	93.26	284.28	51.66	191.02
		自己資本							
9 固定負債比率	×100	固定負債	224.50	315.00	460.05	1,024.95	2,873.32	564.90	1,848.37
		自己資本							

ロ 営業状態

(単位：回、％、ポイント)

区分	年度	算式	対前年度増減						
			平成30	令和元	令和2	令和3			
10 自己資本回転率	×100	営業収益	0.79	0.93	0.92	1.62	4.27	0.70	2.65
		(期首自己資本合計 + 期末自己資本合計) / 2							
11 総資本利益率	×100	純利益 (△ 純損失)	△ 5.10	△ 3.00	△ 7.10	△ 8.95	△ 4.77	△ 1.85	4.18
		(期首負債資本合計 + 期末負債資本合計) / 2							
12 営業利益率	×100	営業利益 (△ 営業損失)	△ 21.10	△ 24.32	△ 62.34	△ 58.85	△ 42.75	△ 3.49	16.10
		営業収益							
13 総収支比率	×100	総収益	84.58	89.43	75.18	72.64	86.47	△ 2.54	13.83
		総費用							
14 経常収支比率	×100	経常収益	91.36	89.09	72.13	72.51	86.48	0.38	13.97
		経常費用							
15 他会計負担比率	×100	他会計補助金 + 他会計負担金	2.70	2.62	2.74	2.56	6.93	△ 0.18	4.37
		経常費用							
16 人件費比率	×100	職員給与	41.30	45.70	46.27	45.09	43.65	△ 1.18	△ 1.44
		費用							
17 不良債務比率	×100	(流動負債 - 流動負債のうち種改良費等 の財源に充てるための企業債) - 流動資産	—	—	—	—	—	—	—
		営業収益							

※自己資本 = 資本金 + 剰余金 + 繰延収益

8 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額 円	償 還 高		未償還残高 円	発行価額 円	利率 (年) %	償還終期	備 考
			当年度償還高 円	償還高累計 円					
建設改良費等の財源に充てるための企業債	桜島丸建造	227,200,000	20,136,722	206,780,377	20,419,623	227,200,000	1.400	令和6.3.1	財務省
	桜島丸建造	579,800,000	49,857,610	426,291,603	153,508,397	579,800,000	1.300	令和8.3.1	財務省
	第二桜島丸建造	871,200,000	72,047,505	356,666,449	514,533,551	871,200,000	0.500	令和12.3.1	財務省
	桜島港フェリリー施設整備事業	1,340,700,000	86,901,551	86,901,551	1,253,798,449	1,340,700,000	0.400	令和19.3.1	財務省
	桜島港フェリリー施設整備事業	846,900,000	0	0	846,900,000	846,900,000	0.300	令和20.3.1	財務省
	桜島港フェリリー施設整備事業	542,000,000	0	0	542,000,000	542,000,000	0.200	令和21.3.1	財務省
	桜島港フェリリー施設整備事業	1,418,400,000	0	0	1,418,400,000	1,418,400,000	0.100	令和22.3.1	財務省
	桜島港旧フェリリーターミナル解体	82,700,000	8,226,946	32,738,317	49,961,683	82,700,000	0.345	令和11.3.25	鹿児島銀行
その他の企業債	特別減収対策企業債	420,000,000	0	0	420,000,000	420,000,000	0.300	令和19.3.20	地方公共団体金融機構
	特別減収対策企業債	285,000,000	0	0	285,000,000	285,000,000	0.800	令和20.3.20	地方公共団体金融機構
	合 計	6,613,900,000	237,170,334	1,109,378,297	5,504,521,703	6,613,900,000			

第 5 章 沿 革

1 桜島フェリーのあゆみ

年 月 日	出 来 事																									
昭和9年12月1日	●国より2万円を借り(当時の村税収入年間30,000円、船舶収入12,544円)部落船14隻を23,000円で買収し、その内老朽船や小型船を漸次とう汰して比較的大型船のみを残し発着時刻及び運賃を定め、統一ある運航を開始 当時の運賃：白浜－鹿児島 15銭 赤生原－鹿児島 10銭																									
昭和10年	●郵便物通送料 従来、上原伊佐彦氏が運送していたが、昭和9年西桜島村が交通事業を開始するに当たり、所有船2隻を村に売却したため、昭和10年6月21日通第4081号をもって郵便物通送について契約。昭和10年7月1日より実施																									
昭和11年	●鷹島丸を購入 G/T35.91 M SD58 定員107名 昭和8.3進水 ●溶岩道路開通：垂水－袴腰間																									
昭和12年	●えびす丸購入 G/T40.22 L 18.79 B3.84 D1.19 M SD10 定員71名 昭和6.8進水 9ノット																									
昭和14年10月28日	●袴腰港を起点とした船車連絡運輸を開始(袴腰－松浦間) 当時の袴腰－鹿児島間運賃 25銭																									
昭和15年5月10日	●鹿児島県知事宛 船賃願提出 昭和16年12月12日許可 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>使用船</th> <th>G/T</th> <th>定員</th> <th>ME</th> <th>速力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一桜島丸</td> <td>16.48</td> <td>69</td> <td>SD32</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>第二桜島丸</td> <td>10.97</td> <td>40</td> <td>SD21</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>えびす丸</td> <td>40.22</td> <td>71</td> <td>SD10</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>八重丸</td> <td>4.99</td> <td></td> <td>SD12</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>月間運航回数：袴腰－鹿児島間 210回 各部落－鹿児島間 60回</p>	使用船	G/T	定員	ME	速力	第一桜島丸	16.48	69	SD32	8	第二桜島丸	10.97	40	SD21	7	えびす丸	40.22	71	SD10	9	八重丸	4.99		SD12	
使用船	G/T	定員	ME	速力																						
第一桜島丸	16.48	69	SD32	8																						
第二桜島丸	10.97	40	SD21	7																						
えびす丸	40.22	71	SD10	9																						
八重丸	4.99		SD12																							
昭和16年5月	●櫻島丸(貨物自動車3台搭載可能)を建造 工事費9万円 建造地 熊本県天草郡御領村 松本三代松																									
昭和17年2月25日 昭和17年4月1日	●使用船：えびす丸・鷹島丸・櫻島丸(桜島－鹿児島間) ●旅客運賃改定 30銭																									
昭和18年9月	●鹿児島・桜島港 自動車搭載用岸壁完成 着工：昭和16年11月 工事費：15万円 ※潮の干満により適宜移動して自動車を搭載できるよう岸壁の高さを数段階にする																									
昭和19年7月1日	●自動車航送開始 使用船：櫻島丸																									
昭和20年	●第五姫戸丸購入 G/T34.36 L16.95 B3.73 D1.68 定員99名 M SD46 昭7.6進水																									
昭和20年3月9日	●旅客運賃改定 50銭																									
昭和21年1月1日	●旅客運賃改定 1円																									
昭和22年3月1日 昭和22年3月5日	●旅客運賃改定 2円 ●使用船：櫻島丸・第五姫戸丸・八重丸 運航回数：1日12便なるも燃料規制により1日4回、月間120回																									
昭和22年9月8日	●旅客運賃改定 5円																									
昭和23年4月28日	●旅客運賃改定 15円 引続き 5月18日 26円に改定																									
昭和24年10月22日	●旅客定期航路事業免許申請																									

年 月 日	出 来 事
昭和 25 年 1 月 4 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旅客定期航路事業免許（九州第 94 号） 使用船：櫻島丸・第二櫻島丸・第五姫戸丸 運航回数 <ul style="list-style-type: none"> 武一袴腰一鹿児島航路 1 日 6 回[櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜一鹿児島航路 1 日 2 回[第二櫻島丸] 白浜一武航路 1 日 2 回[第二櫻島丸]
昭和 25 年 6 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●運航回数増 武一袴腰一鹿児島航路（1 日 8 回）
昭和 26 年 1 月 1 日 昭和 26 年 5 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●運航回数増 武一袴腰一鹿児島航路（1 日 12 回） ●第三櫻島丸建造 使用船舶変更 <ul style="list-style-type: none"> 武一袴腰一鹿児島航路[櫻島丸・第三櫻島丸・第五姫戸丸] 白浜一鹿児島航路[第二櫻島丸]、白浜一武航路 [第二櫻島丸]
昭和 26 年 10 月	<ul style="list-style-type: none"> ●ルース台風による被害 第一櫻島丸大破 第五姫戸丸沈没
昭和 27 年 7 月 21 日 昭和 27 年 9 月 15 日 昭和 27 年 10 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●事業計画変更（航路・使用船・発着時刻） ●使用船変更（船名・要目） ●運航回数増（1 日 13 回）発着時刻変更
昭和 28 年 9 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第五櫻島丸建造 自動車搭載可能台数 バス 4 台 使用船：第一、三、五、六櫻島丸
昭和 30 年 1 月 25 日 昭和 30 年 1 月 31 日 昭和 30 年 9 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旅客運賃改定 30 円 ●発着時刻変更 ●発着時刻変更
昭和 31 年 5 月 1 日 昭和 31 年 11 月 26 日 昭和 31 年 1 月 16 日 昭和 31 年 4 月	<ul style="list-style-type: none"> ●発着時刻変更 ●発着時刻変更 ●免許番号変更 本省第 9113 号 ●各部落の個人所有貨客船 28 隻を村が総額 1,796 万円で買収し、使用出来る船舶は修理整備する
昭和 32 年 5 月 17 日 昭和 32 年 9 月 10 日 昭和 32 年 8 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> ●西櫻島村各部落一鹿児島間・旅客不定期航路事業が許可される ●旅客定期航路事業（武一袴腰一鹿児島航路） 増便 13 回→14 回 ●桜島一周道路完成 自衛隊施工
昭和 33 年 5 月 8 日 昭和 33 年 10 月 1 日 昭和 33 年 10 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●武一袴腰一鹿児島航路の起点変更（武抜航） 袴腰一鹿児島航路となる ●発着時刻変更 ●使用船変更 第三櫻島丸は自動車航送船に改造、旅客定員を 12 名とし、自動車専用船として不定期航路事業で運航することになり使用船より除く
昭和 34 年 12 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●国鉄袴腰駅委託事務一乗車券販売 国鉄連絡運輸事務一荷物発送・連絡切符発売（六大都市及び九州全線） ●省営（国鉄）接続荷物中継、荷物配達作業請負事務（日本通運株式会社）
昭和 35 年 7 月 1 日 昭和 35 年 8 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> ●定期券運賃改定認可 ●船名変更 第六櫻島丸（旧第五姫戸丸）→第十櫻島丸 ●第六櫻島丸建造（104,000 千円） 大型バス 10 台積載可能 本格的な自動車航送船（鋼船）として就航
昭和 35 年 8 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島・鹿児島両港に可動橋建設 建設費 7,618,527 円
昭和 36 年 3 月 31 日 昭和 36 年 9 月 24 日	<ul style="list-style-type: none"> ●発着時刻変更 ●発着時刻変更

年 月 日	出 来 事
昭和 36 年 11 月 24 日	●発着時刻変更
昭和 37 年 4 月 19 日 昭和 37 年 5 月 25 日 昭和 37 年 11 月 15 日 昭和 37 年 11 月 17 日 昭和 37 年 12 月 14 日	●発着時刻変更 ●旅客不定期航路事業の使用船より第十五櫻島丸を除く (本船は新島の中学生の桜島への通学用に使うため) ●台風 28 号のため第一櫻島丸坐礁破損 ●国民宿舎さくらじま荘営業開始 ●水中翼船さくらじま購入 価格 14,300 千円 袴腰－鹿児島航路に朝 1 便就航 運賃 100 円 同船の航行区域を次の通り設定する 旅客不定期航路(鹿児島港内周遊) <hr/> Aコース 袴腰－有村崎－鴨池沖－袴腰 25km <hr/> Bコース 袴腰－瀬戸崎－新島－三船－磯－袴腰 40km <hr/> Cコース 袴腰－有村－高須－指宿－知林－袴腰 100km G/T 9.19 L10.00 B2.60 D1.21 定員 13 名 M E275 35 節 昭 37.9 進水
昭和 38 年 3 月 14 日 昭和 38 年 9 月 10 日 昭和 38 年 10 月 12 日	●第二櫻島丸購入 50,000 千円 国鉄宇高連絡船第二宇高丸を買収の上、改造 大型バス 8 台積載可能 ●第一櫻島丸修理完成 船首客室を車両甲板に改造し車両搭載台数を 8 台とする G/T110.82 L25.00 B7.31 D2.18 定員 90 名 M SD120 ●第十櫻島丸 老朽化のため、使用船より除く ●旅客不定期航路(西桜島各部落－鹿児島) 使用船より第二十櫻島丸を除く(売却)
昭和 39 年 8 月 昭和 39 年 10 月 17 日 昭和 39 年 11 月 26 日	●船名変更 第八櫻島丸→第二十櫻島丸 ●第八櫻島丸竣工(123,000 千円) 大型バス 10 台積載可能 ●運航回数増(1 日 14 回→1 日 23 回) 発着時刻変更
昭和 40 年 4 月 昭和 40 年 6 月 1 日 昭和 40 年 12 月 8 日 昭和 40 年 12 月 10 日	●鹿児島港ターミナルビル(村負担額 10,000 千円) 接岸施設(同 5,150 千円)完成 ●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】 ●第一櫻島丸売船 南国交通㈱ ●鹿児島港第 2 可動橋(9,669 千円) 人道橋(6,331 千円)完成
昭和 41 年 4 月 30 日 昭和 41 年 11 月 30 日 昭和 41 年 12 月 9 日	●第一櫻島丸竣工(145,000 千円) 大型バス 10 台積載可能 運航回数増(1 日 23 回→1 日 30 回) 発着時刻変更 ●桜島港第二可動橋(13,186 千円)完成 ●運航回数増(1 日 30 回→1 日 45 回) 昭和 42.2.1 実施
昭和 42 年 3 月 15 日 昭和 42 年 9 月 1 日 昭和 42 年 11 月 13 日	●第五櫻島丸売船 南国交通㈱ ●旅客不定期航路事業(西桜島村各部落－鹿児島) ●運航回数増(1 日 45 回→1 日 60 回) 昭和 42.11.20 実施 第五櫻島丸竣工(166,500 千円) 大型バス 10 台積載可能
昭和 43 年 4 月 1 日	●旅客定期航路事業(黒神口－鹿児島航路) (九州第 566 号)を鹿児島市から譲受する ※九州海運局長認可 昭和 43 年 4 月 30 日 使用船:ひまわり 売船価格 2,550 千円 航路権価格 800 千円 G/T19.45 L14.94 B3.71 D1.40 定員 80 名 M D90 昭和 38.11 進水

年 月 日	出 来 事
昭和 43 年 9 月 18 日	●旅客不定期航路事業（白浜・新島・浦之前）航路の開設 通学並びに夏季海水浴場旅客輸送の為 白浜・新島間 通学生は除く大人 30 円 使用船：第十五櫻島丸
昭和 43 年 11 月 19 日	●自動車航送特殊手荷物の割引制度実施
昭和 44 年 8 月 1 日	●水中翼船、旅客不定期航路事業（鹿児島港内周遊）の廃止
昭和 44 年 9 月 29 日	●第三櫻島丸竣工（182,680 千円） 大型バス 10 台積載可能
昭和 44 年 10 月 31 日	●桜島港ターミナルビル完成（115,076 千円）
昭和 44 年 11 月 10 日	●桜島港人道橋（13,500 千円） 歩道橋（14,500 千円）完成
昭和 45 年 3 月 3 日	●旅客定期航路事業（袴腰－鹿児島航路）のうち、水中翼船を廃止する
昭和 45 年 11 月 1 日	●旅客定期航路事業（袴腰－鹿児島航路） 免許番号変更：九州第 2028 号
昭和 47 年 10 月 10 日	●昭和 47.2.15 鹿児島港帝国倉庫を 75,500 千円で購入 昭和 47.10.10 倉庫解体土地整地を行いモータープールとして使用 整地費用：4,215 千円
昭和 47 年 10 月 12 日	●第十櫻島丸竣工（221,200 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能
昭和 47 年 10 月 20 日	●桜島港二階積可動橋（33,000 千円） 人道橋（38,289 千円）完成 鹿児島港車道橋（15,000 千円）完成
昭和 47 年 11 月 1 日	●桜島－鹿児島航路 運航回数並びに発着時刻の変更（60 回→81 回）
昭和 47 年 11 月	●桜島港湾フェリー接岸壁完成（237,864 千円） 昭和 44 年から昭和 47 年までの継続事業
昭和 47 年 11 月 15 日	●旅客不定期航路事業（西桜島村各港－鹿児島航路）使用船舶変更 （新）第九、十六櫻島丸 2 隻運航
昭和 47 年 12 月 25 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の使用船変更 予備船第二櫻島丸売船に伴い使用船から除外する 売船価格：4,300 千円
昭和 48 年 5 月 1 日	●名称変更：西桜島村を桜島町にする
昭和 48 年 10 月 26 日	●旅客不定期航路事業（桜島町各港－鹿児島航路） 使用船舶から第九、十六櫻島丸を除外し、同航路は事業休止となる
昭和 49 年 2 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定（制度改正による）自動車航 送運賃制度の改正により、車種別長さの運賃制度から、車種にかかわらず車両 の長さによる運賃制度となる【運賃推移表を参照】
昭和 49 年 2 月 6 日	●旅客定期航路事業（黒神口－鹿児島航路） 発着時刻並びに運航回数の変更（減便）
昭和 49 年 2 月 8 日	●旅客不定期航路事業（白浜－新島－浦之前航路）の使用船変更 （新）第十五櫻島丸 （旧）第十三櫻島丸
昭和 49 年 4 月	●垂水フェリー（南海郵船）フェリー事業開始
昭和 49 年 5 月 20 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路） 発着時刻並びに運航回数の変更（季節ダイヤの設定）
昭和 49 年 7 月 26 日	●旅客不定期航路事業（白浜－新島－浦之前航路）の事業廃止 新島に在住する小・中学生を桜島本島に輸送することを主目的としたもので、一 般旅客の輸送はほとんどなく赤字が続き、合理化計画の一つとして同航路を廃止 する。なお、小・中学生は黒神－鹿児島航路に振替える
昭和 49 年 8 月 20 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 30 円→50 円に改定 定期券割引 (1) 通勤定期 600 円 (2) 通学定期 200 円

年 月 日	出 来 事												
	自動車航送運賃【運賃推移表を参照】												
昭和 50 年 11 月 1 日	●旅客定期運賃改定 通勤定期券 600 円→1,000 円に改定 通学定期券 200 円→300 円に改定												
昭和 50 年 12 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の季節ダイヤ廃止												
昭和 51 年 3 月 26 日	●旅客定期航路事業（黒神口－鹿児島航路）の一部区間廃止 廃止航路：黒神口－各港－鹿児島間 なお、浦之前－新島航路は通学生の為に残す												
昭和 51 年 4 月 1 日	●（公営事業法の一部適用） 交通事業の財務に関し地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という）の第 3 条から第 6 条まで第 17 条から第 35 条まで、第 40 条から第 41 条まで及び同法附則第 2 項から第 4 項までの規定を適用開始												
昭和 51 年 4 月 28 日	●旅客定期航路事業（浦之前－新島航路）の事業廃止。以降、行政機関（桜島町役場）によりスクールボートとして運航												
昭和 51 年 12 月 1 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 50 円→60 円に改定 通勤定期券：1,000 円→1,200 円に改定 通学定期券：300 円→400 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】												
昭和 52 年 3 月	●第六櫻島丸竣工（390,100 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能												
昭和 52 年 4 月	●料金徴収にゲート方式を導入												
昭和 52 年 4 月 1 日	●鹿児島港車両誘導業務委託開始												
昭和 52 年 7 月 18 日	●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の使用船舶変更 予備船第六櫻島丸売船に伴い、使用船から除外する												
昭和 52 年 7 月 31 日	●旧第六櫻島丸売船 長崎県（株）清水商会 売船価格：14,000 千円 新船を第六櫻島丸と命名した事により旧第六櫻島丸を予備船に編入する												
昭和 53 年 6 月 27 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業免許 事業内容／納涼船観光事業（昭和 53 年 7 月 8 日運航開始） 運航期間／毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く）												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>航 路</th> <th>運賃</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A コース（鹿児島本港－喜入沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>B コース（鹿児島本港－海潟沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> <tr> <td>C コース（鹿児島本港－新島沖）</td> <td>600 円</td> <td>40km</td> </tr> </tbody> </table>	航 路	運賃	距離	A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km	B コース（鹿児島本港－海潟沖）	600 円	40km	C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km
航 路	運賃	距離											
A コース（鹿児島本港－喜入沖）	600 円	40km											
B コース（鹿児島本港－海潟沖）	600 円	40km											
C コース（鹿児島本港－新島沖）	600 円	40km											
昭和 54 年 2 月 6 日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の事業計画変更 運航期間の変更 （新）年間随時運航（貸切船運航を含む） （旧）毎年 7 月から 8 月まで（但し、お盆期間は除く）												
昭和 54 年 5 月 31 日	●旅客不定期航路事業（桜島町各港－鹿児島航路）の事業廃止												
昭和 54 年 12 月	●第八櫻島丸竣工（446,000 千円） 大型バス 10 台、乗用車 30 台積載可能												
昭和 55 年 7 月 11 日	●旅客不定期航路事業（運賃改定）												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>納涼船運賃</th> <th>大人</th> <th>小人</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）</td> <td>600 円</td> <td>300 円</td> </tr> <tr> <td>昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）</td> <td>800 円</td> <td>400 円</td> </tr> </tbody> </table>	納涼船運賃	大人	小人	昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円	昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円			
納涼船運賃	大人	小人											
昭和 53 年 7 月 8 日（旧運賃）	600 円	300 円											
昭和 55 年 7 月 11 日（新運賃）	800 円	400 円											

年 月 日	出 来 事
昭和 56 年 8 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> ●旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 60 円→100 円、小人 30 円→50 円に改定 通勤定期券：1,200 円→2,000 円に改定 通学定期券：400 円→650 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】
昭和 59 年 1 月 20 日 昭和 59 年 4 月 1 日 昭和 59 年 5 月	<ul style="list-style-type: none"> ●24 時間（昼夜）運航の事業計画変更認可 運航回数 7 往復増便及び発着時刻変更 ●24 時間（昼夜）運航開始（162 便→176 便） 鹿児島港午後 10 時 30 分、桜島港午後 11 時 00 分より ●桜島港車両誘導業務委託開始 ●桜島フェリー50 周年記念式典
昭和 60 年 1 月～12 月 (年間)	<ul style="list-style-type: none"> ●昭和 35 年以来の記録的噴火、降灰噴火回数 537 回 爆発回数 474 回 鹿児島市降灰量 15,908 g/m²
昭和 62 年 11 月 14 日 昭和 62 年 11 月 20 日 昭和 62 年 12 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島港第 1 可動橋を二階積用可動橋に建設、完成。建造費：98,000 千円 ●櫻島丸（総トン数 498 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：332,720 千円 ●第一櫻島丸売船 城山観光㈱ 売船価格：25,000 千円
昭和 63 年 12 月 15 日	<ul style="list-style-type: none"> ●発着時刻の変更 176 便中における両港発 6 時 45 分のダイヤ調整
平成元年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●消費税導入に伴う一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：消費税転嫁せず 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】自動二輪車運賃：240 円→250 円に改定 ●消費税導入にともなう旅客不定期航路（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人：800 円→820 円、小人：400 円→410 円に改定
平成 2 年 3 月 20 日 平成 2 年 6 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第五櫻島丸（総トン数 575 t・1 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：488,426 千円 ●旧第五櫻島丸売船 大和海事貿易事務所（インドネシア向け） 売船価格：9,800 千円
平成 4 年 2 月 3 日 平成 4 年 3 月 31 日 平成 4 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●第十三櫻島丸（総トン数 699 t・1 層積み）竣工 讃岐造船㈱ 建造費：761,685 千円 ●第三櫻島丸売船 東京フレイティング㈱（インドネシア向け） 売船価格：15,500 千円 ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 100 円→130 円、小人 50 円→70 円に改定 通勤定期券：2,700 円→3,510 円に改定 通学定期券：900 円→1,170 円に改定 通学定期券（小人）：450 円→590 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表を参照】 手荷物運賃 自転車 80 円→100 円に改定 原付（125cc まで）160 円→200 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）250 円→300 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）250 円→400 円に改定 ※上記手荷物運賃（自転車・単車）の定期券設定 （片道 1 回運送する運賃を 60 倍したものを 4 割引）

年 月 日	出 来 事														
平成4年4月1日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の運賃改定 大人 820 円→1,000 円、小人 410 円→500 円に改定														
平成4年6月～8月	●国道 220 号線の垂水小浜地区での集中豪雨などによる全面通行止の為、大幅輸送減となる（8月12日より連続6日間の全面通行止）														
平成4年8月31日	●桜島港ターミナルロータリー建設 総工事費：26,586 千円														
平成4年9月30日	●桜島港人車道橋塗装工事 総工事費：57,680 千円														
平成5年3月20日	●船舶備品倉庫北岸壁に完成 鉄筋コンクリート造：92,416 m ² 総工事費：22,632 千円														
平成5年9月3日 ～14日	●国道 220 号線の垂水小浜地区で連続 12 日間におよぶ全面通行止となり深刻な影響を受ける。この年、延べ 30 日の通行止となる														
平成5年9月30日	●桜島港ターミナルビル全面改修完成 エスカレーター2基設置 総工事費：337,694 千円														
平成6年4月1日	●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 130 円→150 円、小人 70 円→80 円に改定 通勤定期券：3,510 円→4,050 円に改定 通学定期券：1,170 円→1,350 円、小人 590 円→680 円に改定														
平成6年7月17日	●深夜運航 10 周年記念事業 10 年間の輸送量 【旅客】 1,772,326 人 【車両】 691,427 台														
平成6年9月3日	●初の女性船員誕生 ●交通事業創業 60 周年記念イベント 「錦江湾還暦クルージング」参加者 517 名														
平成6年12月27日	●交通事業創業 60 周年記念イベント 「フェリー利用感謝ゴルフコンペ」参加者 227 名 ●ターミナル構内に「フェリー創立 60 周年記念公園」建設 総工事費：8,755 千円														
平成7年1月20日	●第十五櫻島丸（総トン数 1,134 t・2 層積み）竣工 林兼船渠㈱ 建造費：947,600 千円 「愛称チェリークイーン」														
平成7年1月27日	●桜島フェリー60周年記念式典														
平成7年3月	●第十櫻島丸売船 売船価格：40,100 千円														
平成8年11月	●回数自動車航送運賃の改定（6枚綴回数券）														
平成8年11月13日	●桜島港北側駐車場舗装整備工事 総工事費：26,471 千円														
平成9年4月1日	●自動車航送運賃改定【運賃推移表を参照】														
平成9年7月1日	●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊）の船舶使用料改定														
	<table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="2">2 層積船舶</td> <td>納涼船運航 期間内</td> <td>472,500 円</td> <td>500 人×1,000 円×90% ×消費税 5%</td> </tr> <tr> <td>” 期間外</td> <td>425,250 円</td> <td>(500 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">1 層積船舶</td> <td>納涼船運航 期間内</td> <td>378,000 円</td> <td>400 人×1,000 円×90% ×消費税 5%</td> </tr> <tr> <td>” 期間外</td> <td>340,200 円</td> <td>(400 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%</td> </tr> </tbody> </table>	2 層積船舶	納涼船運航 期間内	472,500 円	500 人×1,000 円×90% ×消費税 5%	” 期間外	425,250 円	(500 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%	1 層積船舶	納涼船運航 期間内	378,000 円	400 人×1,000 円×90% ×消費税 5%	” 期間外	340,200 円	(400 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%
2 層積船舶	納涼船運航 期間内		472,500 円	500 人×1,000 円×90% ×消費税 5%											
	” 期間外	425,250 円	(500 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%												
1 層積船舶	納涼船運航 期間内	378,000 円	400 人×1,000 円×90% ×消費税 5%												
	” 期間外	340,200 円	(400 人×1,000 円×90%) ×90%×消費税 5%												

年 月 日	出 来 事
平成 10 年 4 月	●鹿児島港人・可動橋竣工 総工事費：477,035 千円 鹿児島港桜島棧橋全面移転
平成 11 年 1 月 25 日 平成 11 年 3 月 20 日	●第十六櫻島丸（総トン数 997 t ・ 2 層積み）竣工 讃岐造船(株) 建造費：1,071,912 千円 「愛称 ドルフィンライナー」 ●第六櫻島丸売船 (株)リオグランデ（フィリピン向け） 売船価格：36,000 千円
平成 11 年 7 月 25 日 平成 11 年 10 月	●鹿児島港人道橋安全対策工事 総工事費：2,447 千円 ●料金徴収精算事務電算機器・同システム開発
平成 12 年 6 月 平成 12 年 7 月 10 日 平成 12 年 9 月 29 日	●コンビニエンスストアチケット割引制度（旅客・車両）の導入 ●鹿児島港第三人道橋竣工 総工事費：72,566 千円 ●公共駐車場整備工事 総工事費：46,157 千円
平成 13 年 2 月 21 日 平成 13 年 2 月 26 日 平成 13 年 12 月 11 日 平成 13 年 12 月 26 日	●第十五櫻島丸設備改造 総工事費：6,091 千円 ●鹿児島港立体駐車場建設 総工事費：56,307 千円 鉄骨ラーメン構造一層二段自走式 669.06 m ² 収容可能台数 70 台 ●桜島港人道橋屋根取付工事 総工事費：3,045 千円 ●桜島港ターミナルビル高齢者対策改修 総工事費：25,828 千円 エレベータ設置
平成 15 年 2 月 10 日 平成 15 年 3 月 15 日 平成 15 年 6 月 20 日	●第十八櫻島丸（総トン数 1,279 t ・ 2 層積み）竣工 [バリアフリー基準適応船、船内にエレベータ設置、 客室段差解消、身障者用トイレ、点字案内、車椅子移動可能] 長栄造船(株) 建造費：1,044,435 千円 「愛称 プリンセスマリン」 ●第八櫻島丸売船 (株)清水商会（シンガポール向け） 売船価格：38,325 千円 ●桜島港人道橋滑止舗装工事 総工事費：1,187 千円
平成 16 年 8 月 21 日 平成 16 年 8 月 30 日 平成 16 年 11 月 1 日	●長洲剛桜島オールナイトコンサート（7 万人） ●桜島フェリー就航 70 周年モニュメント除幕 ●鹿児島市、吉田町、桜島町、喜入町、松元町、郡山町の合併 ●鹿児島市の 4 番目の公営企業として事業開始（地方公営企業法の全部を適用）
平成 17 年 1 月 平成 17 年 4 月 1 日 平成 17 年 7 月 20 日 平成 17 年 8 月 3 日 平成 17 年 10 月 平成 17 年 12 月 1 日	●船舶部WANの構築 ●カゴシマシティビュー 1 日パスポート所持者に対する割引の設定 ●夏休みチャレンジバス所持者に対する割引の設定 ●第 1 回船舶モニター会議 ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（試行） ●第 1 回船舶事業経営審議会
平成 18 年 1 月 28 日 平成 18 年 4 月 1 日 平成 18 年 6 月 1 日 平成 18 年 6 月 14 日	●桜島大根展示&重量当てクイズ実施（第 1 回目） ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の基準航路の見直し（本格実施） ●財務会計システムの供用開始 ●桜島港車両料金所運賃収納業務の夜間部分の委託 ●鹿児島港乗船券発売所の営業時間拡大（嘱託職員対応） ●コンビニエンスストアチケット割引率の見直し（10%⇒5%） ●船舶乗務嘱託員（深夜・OB嘱託員除く）の採用開始 ●納涼船に係るファミリー乗船旅客運賃・団体旅客運賃の設定及び高齢者割引の設定
平成 19 年 3 月 1 日 平成 19 年 4 月 1 日	●桜島港駐車場の有料化（100 円／日） ●ICカードシステムの供用開始（旅客運賃）

年 月 日	出 来 事
平成 19 年 4 月 1 日 平成 19 年 7 月 21 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島港車両料金所運賃収納業務の昼間部分の委託（第三ゲートは直営） ●SUNQパス全九州所持者に対する割引の設定
平成 20 年 1 月 6 日 平成 20 年 4 月 1 日 平成 20 年 6 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●「篤姫館」入館者に対する割引の設定 ●料金徴収・精算事務・車両台数管理システムの導入 ●桜島港車両料金所運賃収納業務の全部委託 ●コンビニマイカー往復割引の導入（割引率 10%） ●ICカードシステムでの敬老パスの自動引き落とし開始 ●SUNQパス全九州への参加
平成 20 年 8 月 平成 20 年 10 月 平成 20 年 11 月 11 日	<ul style="list-style-type: none"> ●観光案内等を掲載した職員用携帯ハンドブック「潮風とともに」の発行 ●桜島フェリー初のオリジナルパンフレット「桜島観光ガイド」の発行 ●安全管理システムマニュアルの運用開始
平成 21 年 3 月 19 日 平成 21 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ●国土交通省より、船舶の安全運航と海洋の汚染防止のための体制を確立した事業所として、任意ISMコードの「適合認定書」の交付を受ける ●鹿児島県公共交通総合案内システム「交通ナビかごしま」への参加
平成 22 年 1 月 平成 22 年 1 月 26 日 平成 22 年 3 月 平成 22 年 4 月 1 日 平成 22 年 4 月 平成 22 年 4 月 27 日 平成 22 年 5、6 月 (10、11 月にも実施) 平成 22 年 7 月 1 日 平成 22 年 9 月 27 日	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島昭和火口の噴火活動活発化（同年の噴火回数が過去最高の 1026 回を記録） ●国土交通省より、船舶の安全運航維持のための業務体制・作業環境が確立され、安全管理技術の継続的な改善が確実に実施されている船舶として、第十八櫻島丸が、任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける ●桜島港施設整備基本計画案を作成（同年 4 月 28 日に議会報告及び公表） ●運航ダイヤの改正（176 便→172 便） 早朝の時間帯の増便（2 便増）、一部時間帯の運航間隔の見直し（6 便減） ●宮崎県において口蹄疫が発生（8 月末に終息宣言） ●第十五櫻島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける ●よりみちクルーズ船の試験運航実施 運航回数：10 回（12 便） 運航実績：旅客 3,740 人、車両 225 台 ●第 1 回桜島港フェリー施設整備検討委員会及び幹事会の開催 桜島港施設整備基本計画案の説明、議会からの要望等の説明 ●第十六櫻島丸が任意ISMコードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける
平成 23 年 1 月 平成 23 年 1 月 27 日 平成 23 年 2 月 17 日 平成 23 年 2 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> ●霧島の新燃岳の火山活動が活発化 ●第 2 回桜島港フェリー施設整備検討委員会幹事会の開催 施設整備に関する調査結果の報告、建築計画案の説明 ●桜島丸（総トン数 1,330 t・2 層積み）竣工 [概要] 建造：中谷造船㈱ 建造費：2,488,500 千円 「愛称：サクラエンジェル」 [特徴] <ul style="list-style-type: none"> ・電気推進システムやポッド式二重反転プロペラの採用により、二酸化炭素や窒素酸化物の排出量、燃料消費量、振動、騒音を低減 ・エレベータを 1 階から 4 階展望デッキまで設置、客室に子供・高齢者用のオープンスペース設置、客室ドア全自動化等（バリアフリー基準適合船） ・スーパーエコシップの旅客船では国内最大 ●桜島港フェリーターミナルビルリニューアル [概要] <ul style="list-style-type: none"> ・2 階床面張替、2 階天井・壁面塗替、2 階天井 LED 取付、外壁洗浄等 ・総事業費：16,992 千円

年 月 日	出 来 事
平成 23 年 3 月 4 日	●桜島丸（サクラエンジェル）竣工式典等を開催
平成 23 年 3 月 10 日	●よりみちクルーズ船の本格運航開始（12 月 29 日～1 月 3 日を除く毎日運航）
	●桜島丸（サクラエンジェル）就航開始
	●運航ダイヤの改正（172 便→166 便）
	・午前及び夕方の運航間隔の拡大（7 便減）
	・「よりみちクルーズ船」の運航ダイヤを設定（1 便増）
平成 23 年 3 月 11 日	●東日本大震災発生。1 日半欠航
平成 23 年 3 月 12 日	●九州新幹線全線開業
平成 23 年 4 月 1 日	●船舶内全面禁煙（船舶リニューアル事業で喫煙室を撤去し、授乳室等を設置）
平成 23 年 8 月 9 日	●櫻島丸売船 （株）ノーテックジャパン（インドネシア向け） 売船価格：130,000 千円
平成 23 年 9 月 8 日	●新船建造検討委員会を設置（第五櫻島丸代替船）
平成 23 年 10 月 5 日	●桜島港施設整備計画を策定
平成 23 年 10 月 18 日	●サクラジマアイランドビュー運行開始
	●鹿児島市営バス・電車・フェリー共通利用券（キュート）販売開始
平成 23 年 11 月 25 日	●電気推進船「スーパーエコシップ」建造による環境保全及び、バリアフリー仕様 船導入により、「九州運輸局環境保全及び交通バリアフリー等関係表彰」受賞
平成 23 年 12 月 2 日	●櫻島丸が任意 I S M コードの「船舶安全管理認定書」の交付を受ける
平成 24 年 2 月 2 日	●第 1 回新船建造検討委員会の開催（新船建造の概要について説明）
平成 24 年 3 月 16 日	●「霧島錦江湾国立公園」誕生
平成 24 年 4 月 1 日	●局制導入（船舶部→船舶局）
	●よりみちクルーズ船の運航を年中無休とする
平成 24 年 4 月 5 日	●手を振るお出迎え事業開始
平成 24 年 6 月 6 日	●第 2 回新船建造検討委員会の開催 （新船建造に関するアイデア募集の結果内容について報告）
平成 24 年 7 月 10 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船プレ運航実施 ※報道・市議会・旅行業関係者などを招待 乗船者数：210 人 ※9 月 29 日、10 月 27 日も実施 一般市民が対象 乗船者数：406 人
平成 24 年 7 月 13 日	●桜島フェリーマスコットキャラクター「サクラエンジェルちゃん」着ぐるみお披露目
平成 24 年 8 月 1 日	●イルカはいるかな事業開始
平成 24 年 9 月 20 日	●新船建造基本設計業務委託
平成 24 年 12 月 27 日	●船舶離着岸訓練実施（第十六櫻島丸 藤野港）
平成 25 年 2 月 8 日	●第 3 回新船建造検討委員会の開催（新船建造に関する基本設計について報告）
平成 25 年 3 月 27 日	●鹿児島市船舶事業経営計画（平成 25～34 年度）を策定
平成 25 年 4 月 1 日	●よりみちクルーズ船における「ファミリー割引乗船券」の発売開始
平成 25 年 5 月 7 日	●桜島港公有水面埋立にかかる環境調査開始
平成 25 年 7 月 10 日	●運輸安全マネジメント評価受検（～11 日）
平成 25 年 7 月 20 日	●国際火山学地球内部化学協会 2013 年学術総会（IAVCEI（ヤブセイ））が鹿児島市 で開催（～24 日）
平成 25 年 9 月 14 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船正式運航開始（計 8 回運航）
平成 25 年 10 月 15 日	●桜島・錦江湾がジオパークに認定
平成 25 年 11 月 19 日	●避難港での離着岸訓練を時期を分けて全船実施（～12 月 2 日）
	●よりみちクルーズ船乗船者 5 万人達成

年 月 日	出 来 事
平成 25 年 12 月 24 日	●船窓から見える景観案内事業実施
平成 26 年 1 月 12 日 平成 26 年 4 月 1 日	●桜島大正噴火「防災」100 年式典 ●一般旅客定期航路事業（桜島－鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 150 円→160 円に改定。 通勤定期券：4,050 円→4,320 円に改定 通学定期券：1,350 円→1,440 円に改定 通学定期券（小人）：680 円→720 円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】を参照 手荷物運賃 自転車：100 円→110 円に改定 原付（125cc まで）：200 円→220 円に改定 自動二輪車（750cc 未満）：310 円→330 円に改定 自動二輪車（750cc 以上）：410 円→440 円に改定
平成 26 年 5 月 10 日 平成 26 年 7 月 30 日 平成 26 年 8 月 1 日 平成 26 年 9 月 13 日 平成 26 年 9 月 24 日 平成 26 年 11 月 25 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（5 月 17 日も実施） ●運輸安全マネジメント評価受検（～31 日） ●交通局とのオリジナルグッズ相互販売実施 ●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施 計 8 回（～11 月 8 日） ●避難港での離着岸訓練を時期を分けて実施（～12 月 2 日） ●船舶事業 80 周年記念パネル展（本庁、各支所、イオンモール鹿児島にて開催～3/21 まで）
平成 26 年 11 月 29 日 平成 26 年 12 月 21 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 14 日） ●東九州自動車道 - 大隅縦貫道 鹿屋まで開通
平成 27 年 2 月 6 日 平成 27 年 3 月 19 日	●桜島フェリー公式 Facebook 開設 ●第二桜島丸（総トン数 1,404 t ・ 2 層積み）竣工 [概要] 建造：前畑造船（株）建造費：1,974,000 千円 「愛称：サクラフェアリー」
平成 27 年 3 月 20 日 平成 27 年 3 月 26 日 平成 27 年 4 月 1 日	●桜島フェリーホームページをリニューアル ●船舶事業 80 周年記念及び第二桜島丸竣工式典開催（於：第二桜島丸船内） ●第二桜島丸（サクラフェアリー）就航開始 ●運航ダイヤの改定（166 便→140 便） ・運航体制の見直し（26 便減）
平成 27 年 4 月 11 日 平成 27 年 7 月 9 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 16 日 計 4 回） ●第五桜島丸売船 （株）清水商会（フィリピン向け） 売船価格：145,800 千円
平成 27 年 8 月 15 日	●鹿児島地方気象台が桜島火山の噴火警戒レベルをレベル 4（避難準備）に引き上げ（9/1 レベル 3（入山規制）に引下げ） [対応] 8/16～8/26 よりみちクルーズ船 運航中止（11 日間） 8/16～8/31 桜島納涼観光船 運航中止（42 日間⇒26 日間）
平成 27 年 9 月 6 日 平成 27 年 10 月 18 日 平成 27 年 11 月 28 日 平成 27 年 12 月 1 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～11 月 7 日 計 8 回） ●ロングクルーズ（ハロウィーン・ミステリークルーズ）運航 ●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 13 日） ●運航ダイヤの改定（便数変更なし） ・原則 15 分の運航間隔

年 月 日	出 来 事
平成 28 年 3 月 26 日	●ロングクルーズ（サクラ・ナイトクルーズ）運航
平成 28 年 4 月 14 日	●熊本地震発生
平成 28 年 4 月 17 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 29 日 計 4 回）
平成 28 年 6 月 1 日	●バスフロート船 適用開始
平成 28 年 10 月 9 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～10 月 30 日 計 4 回）
平成 28 年 10 月 15 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ファミリークルーズ）運航
平成 28 年 10 月 29 日	●ロングクルーズ（ハロウィーン・ナイトクルーズ）運航
平成 28 年 11 月 16 日	●中国 SNS 微博（ウェイボー）開設（観光交流局、総務局と連携）
平成 28 年 11 月 21 日	●よりみちクルーズ船乗船者 10 万人達成
平成 28 年 12 月 3 日	●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計 10 回（～2 月 11 日）
平成 28 年 12 月 26 日	●桜島港 第 2 ポンプ室完成（油圧ポンプ室、非常用発電機室、倉庫） （RC 造 2 階建、床面積：108.68 ㎡、工事価格：16,442 千円）
平成 29 年 3 月 24 日	●桜島港 第四バース乗降施設完成 （鋼橋 車道橋固定部・可動部、人道橋固定部・可動部 設備 各種シリンダー、油圧ユニット、非常用発電機等 工事価格：1,140,208 千円）
平成 29 年 4 月 1 日	●定期航路 5 隻体制での運航開始（6 隻から 5 隻へ減船）
平成 29 年 4 月	●よりみちクルーズ小学生体験パスポート配付 （対象：鹿児島市内の小学生約 37,000 人）
平成 29 年 5 月 14 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 28 日 計 3 回）
平成 29 年 5 月 26 日	●第十三櫻島丸売船 和気海運商事（株）（フィリピン向け） 売船価格：287,280 千円
平成 29 年 7 月 29 日	●よりみちクルーズ船上セミナー（夏休みジオ・キッズ講座）実施 （8 月 12 日、8 月 26 日 計 3 回）
平成 29 年 8 月	●桜島納涼観光船の 8 月限定運航開始（5 隻体制のため）
平成 29 年 9 月	●船舶検査機関の給油対応に係る運航調整ダイヤ実施（～3 月 計 5 回、のべ 69 日間、▲414 便）
平成 29 年 10 月 12 日	●桜島フェリー公式 L I N E @ 開設
平成 29 年 10 月 15 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（10/22、10/29 は台風接近の為中止）
平成 29 年 10 月 21 日	●ロングクルーズ（ハロウィン・ファミリークルーズ）運航
平成 29 年 11 月 20 日	●ロングクルーズ（錦江湾屋台船）運航…平日（月曜日）
平成 30 年 1 月 31 日	●桜島港新フェリーターミナルビル完成 （RC 造 3 階建（一部 4 階）、床面積：2,924.79 ㎡、多目的ホール コミュニティスペース、飲食コーナー、売店、待合所、展望スペース エレベーター、エスカレーター、多目的トイレ、工事価格：1,278,966 千円）
平成 30 年 3 月 9 日	●鹿児島市船舶事業経営計画（平成 25 年度～34 年度）の見直し
平成 30 年 3 月 19 日	●桜島港新フェリーターミナルビル供用開始
平成 30 年 3 月 23 日	●桜島港新フェリーターミナルビル供用開始記念セレモニー・完成記念式典
平成 30 年 5 月 13 日	●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～5 月 27 日 計 3 回）
平成 30 年 9 月 1 日	●運航ダイヤの改定（140 便⇒130 便） 12 時～15 時台 一時間当たり 4 便⇒3 便へ 20 時台 〃 3 便⇒2 便へ
平成 30 年 9 月 13 日	●デジタルサイネージの運用開始（鹿児島南ロータリークラブ寄贈）

年 月 日	出 来 事
<p>平成 30 年 9 月 25 日</p> <p>平成 30 年 10 月 14 日</p> <p>平成 30 年 10 月 20 日</p> <p>平成 30 年 11 月 24 日</p> <p>平成 30 年 12 月 1 日</p>	<p>●キャッシュレスシステム運用開始</p> <p>●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～10月28日 計3回）</p> <p>●利用促進クルーズ（ハロウィンスイーツバイキングクルーズ）運航</p> <p>●利用促進クルーズ（オータムビアクルーズ）運航</p> <p>●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計10回（～2月16日）</p>
<p>令和元年 5 月 12 日</p> <p>令和元年 5 月 20 日</p> <p>令和元年 6 月 1 日</p> <p>令和元年 8 月</p> <p>令和元年 10 月 1 日</p> <p>令和元年 10 月 12 日</p> <p>令和元年 12 月 7 日</p>	<p>●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航実施（～6月9日 計3回）</p> <p>●よりみちクルーズ船乗船者15万人達成</p> <p>●一般旅客定期航路事業の運送約款の変更（よりみちクルーズを除く）標準約款から独自の運送約款へ改定（持参人式定期券の導入など）</p> <p>●桜島納涼観光船に有料予約席導入（2階畳席・3階テーブル席）</p> <p>●一般旅客定期航路事業（桜島～鹿児島航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 160円→200円に改定 通勤定期券：4,320円→5,400円に改定 通学定期券：1,440円→1,800円に改定 通学定期券（小人）：720円→900円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】参照 手荷物運賃 自転車：110円→130円に改定 原付（125ccまで）：220円→270円に改定 自動二輪車（750cc未満）：330円→400円に改定 自動二輪車（750cc以上）：440円→530円に改定</p> <p>●一般旅客定期航路事業（よりみちクルーズ船航路）の運賃改定 旅客運賃：大人 500円→600円に改定 自動車航送運賃【運賃推移表】参照</p> <p>●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の料金改定 大人：1,000円→1,500円に改定 小人：500円→750円に改定</p> <p>●旅客不定期航路事業（鹿児島湾内周遊航路）の船舶使用料の改定 利用時間が2時間以内：425,250円→440,000円に改定</p> <p>●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航実施（～11月2日 計3回）</p> <p>●よりみちクルーズ船上セミナー運航実施 計10回（～2月22日）</p>
<p>令和 2 年 2 月 5 日</p> <p>令和 2 年 3 月 23 日</p> <p>令和 2 年 4 月 15 日</p> <p>令和 2 年 5 月</p>	<p>●桜島フェリー公式 Twitter 開設</p> <p>●桜島港交通広場整備工事完成 工事価格：298,760千円</p> <p>●桜島港 第二・第三バース乗降施設完成 （鋼橋 車道橋固定部・可動部、人道橋固定部・可動部 設備 各種シリンダー、油圧ユニット、非常用発電機等 第二・第三バース岸壁延伸 工事価格：1,617,353千円）</p> <p>●よりみちクルーズ船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による、～7月31日まで）</p> <p>●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）</p>

年 月 日	出 来 事
令和2年7月1日 令和2年8月 令和2年10月	<ul style="list-style-type: none"> ●桜島フェリー公式 Instagram 開設 ●桜島納涼観光船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による）
令和3年2月15日 令和3年3月 令和3年4月1日 令和3年5月 令和3年7月17日 令和3年8月 令和3年8月16日 令和3年10月 令和3年10月21日	<ul style="list-style-type: none"> ●よりみちクルーズ船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による、～3月7日まで） ●船舶局航路附属施設等長寿命化計画策定 ●運航ダイヤの改定（130便⇒平日120便、土日祝日130便） ●錦江湾魅力再発見クルーズ船春期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●東九州自動車道 志布志IC～鹿屋串良JCT間が開通 ●桜島納涼観光船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●よりみちクルーズ船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による、～9月30日まで） ●錦江湾魅力再発見クルーズ船秋期運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●桜島フェリーYouTube公式チャンネル開設
令和4年2月 令和4年3月 令和4年4月1日 令和4年4月1日 令和4年4月 令和4年7月24日 令和4年8月 令和4年10月7日 令和4年10月17日 令和4年10月22日	<ul style="list-style-type: none"> ●省エネ（減速）運航の実証実験（0時～4時） 3月（22時～4時） 4月から23便（20時～4時） ●第2期鹿児島市船舶事業経営計画（令和4年度～13年度）策定 ●錦江湾魅力再発見クルーズ事業廃止 ●運航ダイヤの改定（平日120便⇒平日118便、土日祝日130便） ●よりみちクルーズ船の土日祝日等限定運航開始（運航実績や運航収益を踏まえた効率的な運航） ●船内の可燃・不燃ごみ箱を撤去 ●鹿児島地方気象台が桜島火山の噴火警戒レベルをレベル5（避難）に引上げ（7/27レベル3（入山規制）に引下げ） ●桜島納涼観光船運航中止（新型コロナウイルス感染症の影響による） ●桜島フェリー御船印の販売を開始（5種類） ●キャッシュレスシステムにタッチ決済機能を導入 ●錦江湾クルージング実証実験事業実施（～10月23日 計2回）
令和5年1月24日 令和5年4月1日 令和5年4月1日 令和5年4月1日 令和5年4月1日 令和5年4月1日 令和5年4月1日 令和5年6月1日	<ul style="list-style-type: none"> ●船内電照掲示板リニューアル・LED化（第16桜島丸2基、第18桜島丸1基、桜島丸1基） ●定期航路4隻体制での運航開始（5隻から4隻へ減船） ●よりみちクルーズ船事業廃止 ●納涼船事業廃止 ●運航ダイヤの改正（平日118便⇒平日102便、土日祝130便⇒112便） ●貸切船を原則、平日運航とする（5隻から4隻への減船による） ●省エネ（減速）運航17便（20時30分～4時30分） ●マリレポートかごしまに寄港するクルーズ船乗客の二次交通として貸切船の運航を開始

2 運賃の推移

① 定期航路

旅 客 運賃(大人)	年月日 S9.12	15銭 ※白旗～重見島間	S14.10.28	S17.4.1	S20.3.9	S21.1.1	S22.3.1	S22.9.8	S23.4.28	S23.5.18	S30.1.25	(単位:円)								
												S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1
運賃(大人)	年月日	15銭	S14.10.28	S17.4.1	S20.3.9	S21.1.1	S22.3.1	S22.9.8	S23.4.28	S23.5.18	S30.1.25	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1
	区分	30銭	25銭	30銭	50銭	1	2	5	15	26	30	-	60	100	-	130	150	-	160	200
	大人																			
	小人																			
	空車																			

(自動車航送運賃制度改正前:車種別の長さによる運賃) (単位:円)

車 種	年月日	S40.6.1		S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1		
		実車	空車											
バス	区分	一般	小学生	350	600	700	720	800	-	820	880	1,070		
	7m迄	1,200	1,000	750	750	1,000	1,200	1,240	1,450	-	1,480	1,600	1,950	
		1,800	1,350	900	900	1,250	1,500	1,550	1,800	-	1,830	1,970	2,390	
		2,500	1,750	1,000	1,000	1,450	1,700	1,750	2,000	-	2,040	2,200	2,670	
		3,000	2,100	1,200	1,200	1,900	2,250	2,320	2,650	-	2,700	2,910	3,540	
		400				1,300	1,800	2,450	2,940	3,350	-	3,420	3,690	4,490
		500				1,600	2,200	3,000	3,500	4,100	-	4,180	4,510	5,480
	4.5m迄	550			1,900	2,600	3,550	4,150	4,270	4,850	-	4,940	5,330	6,480
		700			2,200	3,000	4,100	4,750	4,890	5,550	-	5,660	6,110	7,430
		800			300	400	550	600	650	710	-	760	860	
		300												
		450												
550														
乗用車	600													
	750													
	1,000													
	1,300													
	1,600													
	1,900													
トラック	2,200													
	2,500													

(自動車航送運賃制度改正後:車両の長さによる運賃)

区分	年月日	S49.8.20	S51.12.1	S56.8.20	H元.4.1	H4.4.1	H6.4.1	H9.4.1	H26.4.1	R1.10.1
3m以上4m未満	450	600	750	900	920	1,050	-	1,070	1,150	1,400
4m以上5m未満	550	750	1,000	1,200	1,240	1,450	-	1,480	1,600	1,950
5m以上6m未満	650	900	1,250	1,500	1,550	1,800	-	1,830	1,970	2,390
6m以上7m未満	750	1,050	1,450	1,700	1,750	2,000	-	2,040	2,200	2,670
7m以上8m未満	1,000	1,400	1,900	2,250	2,320	2,650	-	2,700	2,910	3,540
8m以上9m未満	1,300	1,800	2,450	2,940	3,350	4,100	-	4,180	4,510	5,480
9m以上10m未満	1,600	2,200	3,000	3,500	4,100	4,270	4,850	-	4,940	5,330
10m以上11m未満	1,900	2,600	3,550	4,150	4,270	4,850	-	4,940	5,330	6,480
11m以上12m未満	2,200	3,000	4,100	4,750	4,890	5,550	-	5,660	6,110	7,430
12m以上	300	400	550	600	650	710	-	760	860	

② 不定期航路

区分	年月日	S53.7.8	S55.7.11	H元.4.1	H4.4.1	R1.10.1
小人	300	400	410	500	750	

③ よりみちクルーズ船

区分	年月日	H23.3.10	R1.10.1
小人	250	300	

(よりみちクルーズ船航路車両運賃)

区分	年月日	H23.3.10	H26.4.1	R1.10.1
3m以上4m未満	1,420	1,490	1,810	
4m以上5m未満	1,830	1,940	2,360	
5m以上6m未満	2,180	2,310	2,800	
6m以上7m未満	2,390	2,540	3,080	
7m以上8m未満	3,050	3,250	3,950	
8m以上9m未満	3,770	4,030	4,900	
9m以上10m未満	4,530	4,850	5,890	
10m以上11m未満	5,290	5,670	6,890	
11m以上12m未満	6,010	6,450	7,840	
12m以上	660	710	860	

※令和5年4月1日付で事業廃止

令和5年度 船舶事業概要

発行 令和5年9月

編集 鹿児島市船舶局総務課

〒891-1419

鹿児島市桜島横山町6-1-4

(TEL) 099-293-4782(ダイヤルイン)

(FAX) 099-293-2972

(H P) [https://www.city.kagoshima.lg.jp/
sakurajima-ferry/](https://www.city.kagoshima.lg.jp/sakurajima-ferry/)

リサイクル適性の表示：紙へリサイクル可